

令和 4 年 度

事業報告書

(案)

社会福祉法人 晴智会

特別養護老人ホーム 晴和苑

(介護老人福祉施設・短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護・新座市生活支援短期入所生活介護)

老人デイサービスセンター 晴和苑

(通所介護・介護予防通所介護相当サービス・通所型サービス A・新座市訪問給食)

グループホーム 晴和苑

(認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護)

社会福祉法人 晴智会 晴和苑 居宅介護支援事業所

(居宅介護支援)

介護予防支援事業所 晴和苑

(介護予防支援)

新座市北部第一高齢者相談センター

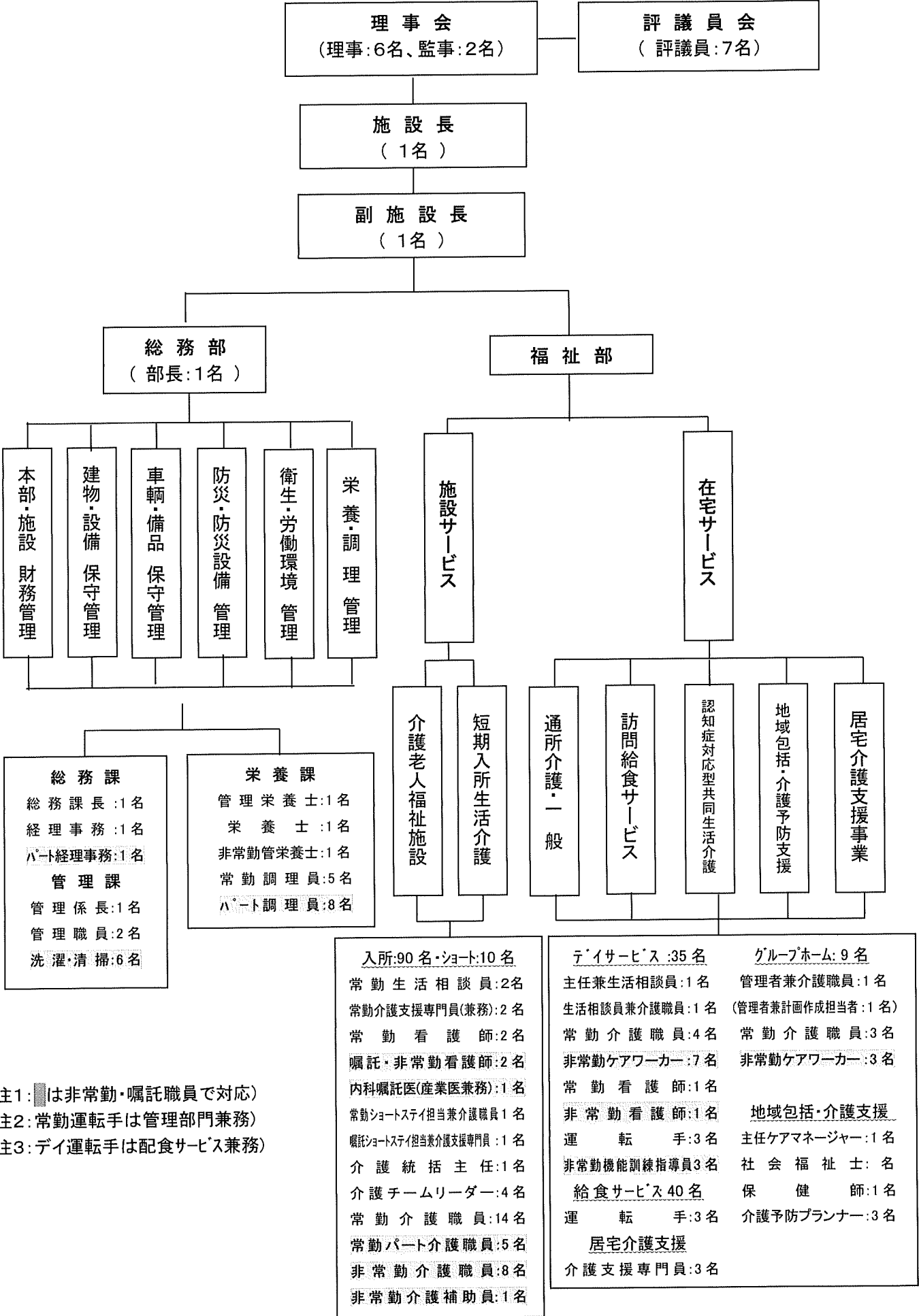
(新座市地域包括支援センター)

< 目 次 >

1	: 令和4年度 当初組織表	P 1～P 2
2	: 法人及び事業経営の基本理念・基本方針等	P 3～P 8
	■ 法人及び事業経営の基本理念・基本方針	(P 3)
	■ 晴智会・晴和苑事務分掌表	(P 4～P 6)
	■ 会計組織表	(P 7)
	■ 苦情処理体制組織表	(P 8)
3	: 令和4年度 総務部 事業報告	P 9～P20
	＜総務課：P10～P11＞	
	■ 総務部総務課実績報告	(P10)
	■ 総務部経理事務担当年間実績表	(P11)
	＜栄養課：P12～P20＞	
	■ 基本方針・年間業務の評価・衛生管理業務・予定と実績	(P13～P14)
	■ 食事摂取状況、部署別年間食数集計	(P15)
	■ 食材費及びおやつ単価、年間行事献立	(P16～P19)
	■ 栄養ケア・マネジメント事業報告	(P20)
4	: 令和4年度 福祉部 事業報告	P21～P53
	＜施設サービス課：P22～P30＞	
	■ 年間目標に対する総括	(P23)
	■ 特別養護老人ホーム利用状況・年間ベッド稼働率	(P24～P25)
	■ 受診・入院状況	(P26～P27)
	■ 職員研修実績報告	(P28)
	■ ボランティア、クラブ・療法・理美容、行事・地域交流、実習研修受入等実績表	(P29)
	■ 彩の国あんしんセーフティーネット事業報告	(P30)
	＜在宅サービス課：P31～P52＞	
	■ 通所介護部門年間総括・重点目標報告	(P32)
	■ 通所介護部門利用予定・実績一覧	(P33)
	■ 通所介護部門各種統計報告	(P34)
	■ 通所介護部門年間行事報告・クラブ等活動実績	(P35)
	■ 認知症対応型共同生活介護事業報告	(P36～P38)
	■ 居宅介護支援部門事業報告	(P39～P43)
	■ 地域包括支援センター・介護予防支援事業部門事業報告	(P44～P48)

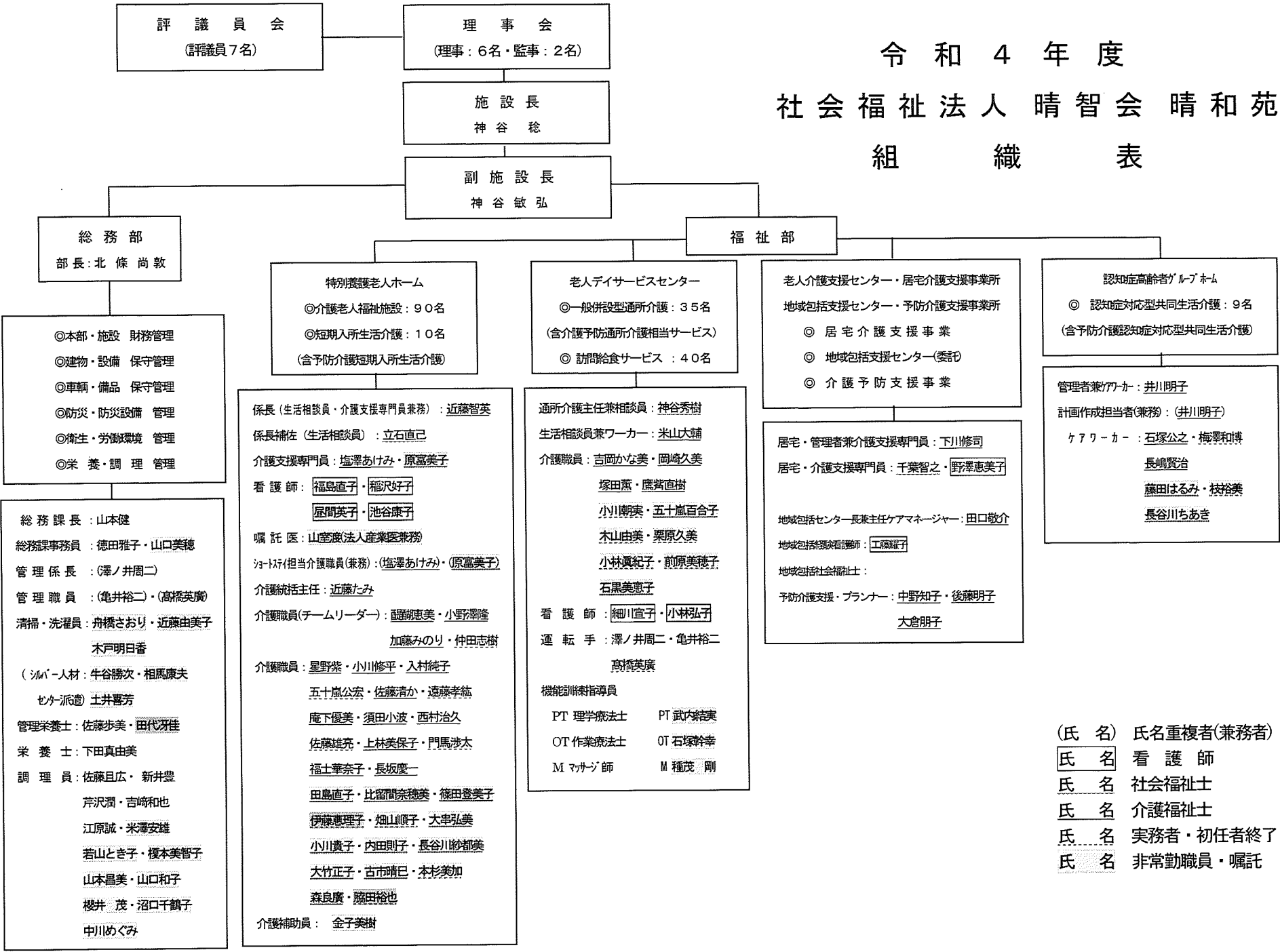
尚、本事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成しておりません。

令和4年度 社会福祉法人 晴智会 晴和苑 組織表



(注1:■は非常勤・嘱託職員で対応)
(注2:常勤運転手は管理部門兼務)
(注3:デイ運転手は配食サービス兼務)

令和4年度
社会福祉法人晴智会 晴和苑
組織表



(氏名) 氏名重複者(兼務者)
氏名 看護師
氏名 社会福祉士
氏名 介護福祉士
氏名 実務者・初任者終了
氏名 非常勤職員・嘱託

社会福祉法人 晴智会 晴和苑

《 法人及び事業経営の基本理念 》

「明るく、楽しく、地域とともに歩む総合高齢者介護施設」

～ 人と、人とが、互いを人として認め合い、支え合う、豊かな時間と空間の創造 ～

《 基本方針 》

①「お客様の心をつかむサービスの実践」

- ・ これからの福祉の世界において、ご利用者は「来る」のではなく「つかむ」のである。
ご利用者が自分にとって最適のサービスを選択できる時代になったことを職員一人一人が再認識し、ご利用者のニーズを可能な限り満たした「選ばれるサービス」の提供を実践し、常にコストを意識した経営に努め、各事業運営の組織体制及び施設環境の見直しと向上を図る。

②「最も良質の福祉サービスを提供できる雇用管理体制の創造」

- ・ ご利用者のニーズを十分に反映した均一で最良のサービスを確保するために、職員のモラルを高め、各部署及び職員個々の創意工夫や努力が適正に反映されるような雇用形態の実現を目指し、組織の再編や諸規程の見直しを積極的に行い、福利厚生制度や研修体制等も含めた職場環境が良好に保てるように努める。

③「限りある法人資産を最も効率的に活用し、地域福祉の財産として生かす法人経営」

- ・ 法人の各事業の安定した経営の維持と、地域やご利用者からの信頼と恒常的な利用の確保のため、データ分析及びモニタリング、マーケティング等を積極的に行い、サービスの質の維持・向上はもとより、事務処理及び連絡調整、クレーム処理等を迅速且つ的確に対応する体制の確立・保持に努める。

④「プロフェッショナルとしての自覚と行動」

- ・ 職員一人一人が、介護サービス提供のプロフェッショナルとしての自覚と誇りを忘れず、常に責任をもって行動する。

< 私たちはプロです!! >

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ◎ プロは明確な目標 | ● アマは曖昧な目標 |
| ◎ プロは自分でシナリオを書く | ● アマは他人のシナリオが気になる |
| ◎ プロは思い信じ込める(プラス思考) | ● アマは不信感が先に出る(マイナス思考) |
| ◎ プロは使命感で最後までやり遂げる | ● アマは途中で投げ出す |
| ◎ プロは自信と誇り | ● アマは愚痴っぽい |
| ◎ プロは成長を求め続ける | ● アマは現状に甘える |
| ◎ プロは時間を有効活用 | ● アマは時間の観念なし |
| ◎ プロは成功するまで努力 | ● アマは失敗を恐れる |
| ◎ プロは可能性に挑戦 | ● アマは経験に生きる |
| ◎ プロは常に自己鍛錬 | ● アマは気紛れ |

社会福祉法人 晴智会 晴和苑 事務分掌表

(事務局：令和 4 年 4 月 1 日)

《 総 務 部 》

職 名	氏 名	事 務 分 掌
施 設 長	神 谷 稔	・ 法人及び各施設・事業所の全体の総括
副 施 設 長	神 谷 敏 弘	・ 施設長の業務全般にわたる補佐 ・ 総務部長・総務課長の業務全般にわたる助言・補助
総 務 部 長	北 條 尚 敦	・ 事業実施等について行政機関及び外部団体等との連絡調整・届出・報告に関すること ・ 理事会・監事会・評議員会に関すること ・ 法人及び各事業所の財務全般に関すること ・ 法人内の全ての会計に関すること（小口現金含む） ・ 固定資産の事務に関すること ・ 補助(金)・助成(金)事業の協議・申請・実績報告に関すること ・ 寄付に関すること ・ 公文書の收受・決済・発送に関すること ・ 文書の浄書に関すること ・ 職員（パート含）採用・退職に関すること ・ 職員の任用・昇給・昇格・降格に関すること ・ 来客受付及び会議に関すること ・ 研修及び出張命令に関すること ・ 入所者家族等の苦情・相談の窓口
総 務 課 長	山 本 健	・ 給与・賃金に関すること ・ 職員の勤務及び福利厚生に関すること ・ 福祉医療機構退職手当共済及び埼玉県社会福祉事業共助会に関すること ・ 事業所内ＰＣシステムの管理及び関連事務に関すること ・ 諸規定の管理に関すること ・ 各種届出・証明書の発行に関すること
管 理 係 長	澤 ノ 井 周 二	・ 固定資産・備品の管理に関すること ・ 固定資産物品台帳及び備品台帳の記載に関すること ・ 備品、消耗品及び被服類の発注及び管理に関すること ・ 災害・防火・防犯に関すること ・ 職員の保健衛生及び健康管理に関すること ・ 車両管理及び運転業務に関すること ・ 貸しオムツ及びリネンの管理事務に関すること
事 務 員 (経理事務担当)	徳 田 雅 子	・ 法人の全ての会計に関すること（小口現金含む） ・ 切手類の管理に関すること ・ 図書及び被服類の発注に関すること ・ 業者への支払事務に関すること ・ 介護保険報酬及び利用料等の報告・請求に関すること ・ 介護保険事業のデータの管理に関すること

社会福祉法人 晴智会 晴和苑 事務分掌表

(事務局：令和 4 年 4 月 1 日)

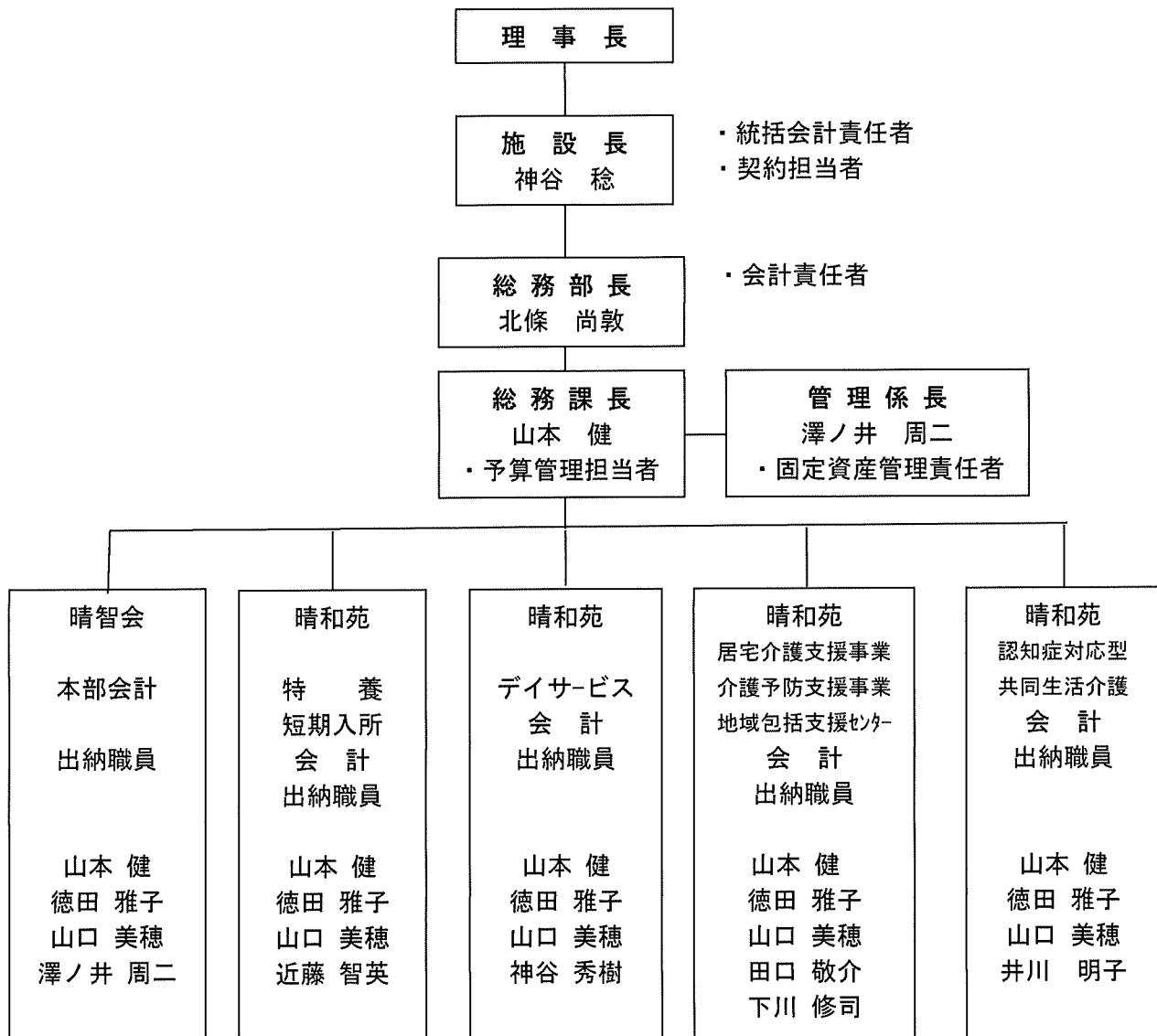
《 福 祉 部 》

職 名	氏 名	事 務 分 掌
特養係長 (生活相談員・介護支援専門員兼務)	近 藤 智 英	・施設サービス部門のサービス提供業務全般への指導・助言に関すること ・施設サービス計画の作成に関すること ・利用者関係の統計に関すること
特養係長補佐 (生活相談員兼務)	立 石 直 己	・入所申込・契約の調整及び利用者に関する連絡調整・報告等に関すること ・入所者家族等の苦情・相談の窓口担当 ・ボランティア受入・対応に関すること ・その他係長の業務全般の補助・代行
特養看護主任	福 島 直 子	・入所者の医療・看護業務に関すること ・入所者及び職員の健康管理・健康診断に関すること
介護支援専門員兼ショートステイ担当 (特養介護職員兼務)	塩 澤 あけみ 原 富美子	・居宅サービス計画の作成及びに関すること ・ショートステイ利用の調整及び予定・実績の管理に関すること ・在宅サービス部門の他事業所との連携に関すること
特養介護統括主任	近 藤 た み	・職員育成に関する指導者・指導対象者への指導・助言 ・特養利用者の介護業務全般に関する指導・助言 ・実習生・訪問等受入に関する契約・予定作成・連絡調整及び指導・評価に関すること
特養介護チームリーダー	醍醐 恵美 小野澤 隆 加藤 みのり 仲田 志樹	・特養利用者の介護業務全般に関する主任の補佐(調整・指導・助言等) ・職員育成に関する主任の補佐 ・担当チームにおける特養利用者介護業務に関する調整・指導・助言 ・担当チームの介護職員育成
デイサービス主 任 兼 生活相談員	神 谷 秀 樹	・通所介護の業務全般の管理に関すること ・利用申込・契約の調整及び利用者に関する連絡調整・報告等に関すること ・通所介護サービス計画の作成及び予定・実績の管理に関すること
介護リーダー 兼 生活相談員	米 山 大 輔	・利用者の介護業務及び職員の人材育成に関すること ・実習生及びボランティアに関すること ・通所介護サービス計画の作成及び実績に関すること ・通所介護の業務全般の管理に関する主任の補佐
グループホーム 管理者 (計画作成担当者・介護職員兼務) 計画作成担当者	井 川 明 子	・認知症対応型共同生活介護業務全般の管理に関すること ・利用申込・契約の調整及び利用者に関する連絡調整・報告等に関すること ・介護サービス計画の作成及び予定・実績の管理に関すること ・利用者預り金等の管理に関すること (小口現金含む) ・介護サービス計画の作成及び予定・実績の管理に関すること

居宅介護支援事業所 管理者 兼 介護支援専門員	下 川 修 司	・ケアプランの作成及び予定・実績の管理に関する事 ・利用者及び相談者に関する連絡調整・報告等に関する事 ・サービス提供事業者等との連絡調整に関する事 ・事業所介護支援専門員の業務調整及び相談・助言 ・在宅サービス部門各事業所の事業経営に関する指導・助言 ・在宅サービス部門各事業所のサービス計画の作成及び予定・実績の管理に関する指導・助言
地域包括支援センター長 (主任ケアマネージャー) 兼 介護予防事業所管理者	田 口 敬 介	・新座市及び他のセンター及び事業所との調整・連携等に関する事 ・センター職員の新座市及び他のセンター及び事業所との調整・連携及び利用者の介護相談等に関する連絡調整・報告等についての指導・助言 ・介護予防事業の利用等に関する連絡調整・報告等に関する事 ・介護予防プラン作成の為の連絡調整及び助言に関する事 ・介護予防プランの予定・実績の管理に関する事 ・在宅サービス部門各事業所の事業経営に関する指導・助言 ・在宅サービス部門各事業所のサービス計画の作成及び予定・実績の管理に関する指導・助言
地域包括支援センター 社会福祉士		・介護相談等に関する連絡調整・報告等に関する事 ・介護予防事業の利用等に関する連絡調整・報告等に関する事 ・社会福祉士等相談業務担当者養成実習及び訪問等の受入に関する契約、予定作成及び連絡調整
地域包括支援センター 保健師	工藤 耀子	・介護予防事業の利用等に関する連絡調整・報告等に関する事 ・介護予防プラン作成と連絡調整に関する事

社 会 福 祉 法 人 晴 智 会

会 計 組 織 表



統括会計責任者・・・法人内全体の会計を統括し、理事長の任命する会計責任者にこれらの事務を行わせるものとする。

契 約 担 当 者・・・理事長から契約に関する権限の委任を受け、当法人の機関として法人のための契約を行う。

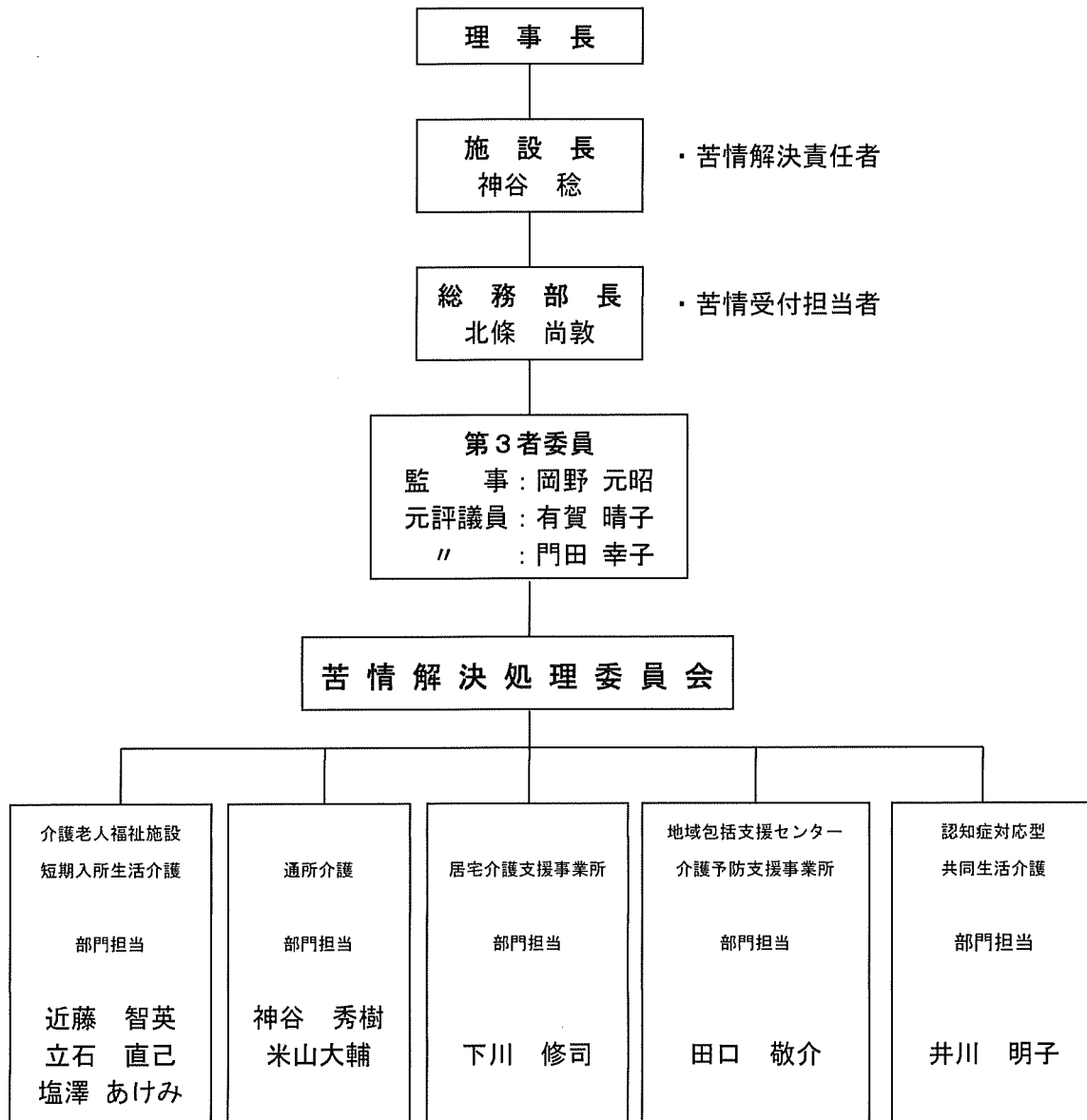
会 計 責 任 者・・・自ら各会計区分における資産の保管及び帳簿その他の証憑書類の保存等会計書類に関する事務をつかさどり、又は、理事長の任命する出納職員にこれらの事務を行わせるものとする。

予 算 管 理 者・・・自ら各会計区分の予算の編成・執行・管理をつかさどるものとする。

固定資産管理担当者・・・自ら各会計区分の固定資産の現物管理をつかさどり、保全・異動状況の管理及び固定資産・棚卸し資産の棚卸しを行なうものとする。

出 納 職 員・・・会計責任者の補助者として、取引の遂行、資産の保管及び帳簿その他の証憑書類の保存等会計処理に関する事務を分掌する者、又は、契約担当者の補助者として、契約に関する事務を分掌する。

社会福祉法人 晴智会 苦情処理体制組織表



苦情解決責任者・・・法人内全体の苦情解決の責任主体として対応を統括する。

苦情受付担当者・・・担当者として苦情を受付、苦情内容及び利用者の意向の確認と記録を行い、受け付けた苦情及びその改善状況等の苦情解決責任者及び第三者委員への報告を行う。

部 門 責 任 者・・・自らの担当する部門の苦情解決に際し、苦情受付担当者を補助する。

＜施設以外の相談・苦情窓口＞

◎ 新座市役所 介護保険課

TEL 048-477-1111

◎ 埼玉県国民健康保険連合会 介護保険課 苦情対応係

TEL 048-824-2568 FAX 048-824-2561

令和 4 年 度

総 務 部

年 間 事 業 報 告

社 会 福 祉 法 人 晴 智 会

晴 和 苑

【総務部総務課実績報告】

令和4年度の決算内容につきましては、昨年同様コロナ禍という厳しい状況下であったにもかかわらず、各部署職員一人一人の頑張りによって、昨年同様の成績を治めることができました。

他方、令和4年度人材確保の面では、昨年度以上に常勤・非常勤併せて複数名が年度途中で退職することとなりました。

その補充をすべく、そのほとんどに人材紹介会社などを使って補充することになり、結果として令和4年度決算内容や現場職員の業務に多大な影響を及ぼすこととなってしまったこと、大変申し訳なく思っております。

しかしながら、人材紹介会社を経由して採用した職員の短期間での退職も多く、派遣職員を雇用して現場をなんとか回している状況です。

職員の定着こそ、法人経営を安定させる上で欠かせない条件であると考えております。

また職員確保・定着が出来なければ、多くの事業所の中から当法人のサービスを選んで下さっているご利用者様に対しても、安全且つ快適で満足頂けるサービスを提供することは出来ないと思います。

職員の定着にはまず入職時のOJT対策をきちんと行うことで新しく入職してきた職員に入職時の不安を解消させ、安心感をもたらしようにすること、今まで固定化してきた業務内容の見直しを図り、効率の悪いと思われるところがあればこれを改善し、職員にとって快適で働きやすい職場環境を提供することなどを経営陣が中心となって職員全員を巻き込むような形で取り組むことこそ、重要ではないかと考えます。

現在当法人では、上記のことを念頭に鋭意努力していきたいと考えておりますが、先ほど来申し上げておりますとおり、人材補充をするのが精一杯で、恥ずかしながら全ての職員に満足してもらえる・高いモチベーションを持ち続けていられる職場環境とは言い難い状況です。

来年度以降、少しでも職場環境を改善し、既存の職員には職場環境が変わりつつあるな、それだったら法人のために頑張ってみようかなと思われるよう、またこれから当法人で働く職員・就職を希望するには働き甲斐のある良い職場だなと思ってもらえるよう、努力していきたいと考えております。

令和4年度 社会福祉法人 晴智会 晴和苑 総務部経理事務担当 年間実績表

総務部経理事務関連：年次処理実績等					
4月	1	・新入職員入職オリエンテーション	8月		
	11	・R4年度特別養護老人ホームの入所希望者及び空きベッドに係る調査票提出処理(県庁)		2	・埼玉県社会福祉事業共助会算定基礎届提出処理
	15	・R4年度介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算計画書提出期限(西部福祉・新座市)	9月	16・17	・特養入所者定期健康診断
	23	・R4年度施設指導台帳提出処理(県庁)		20	・職員定期健康診断(夜勤対応職員対象)
	30	・事業団共済対象者名簿提出処理 ・福利厚生センター加入更新手続処理	10月	15 31	・R4年度介護サービス施設・事業所調査票提出処理(厚生労働省) ●介護サービス事業情報の公表報告処理
5月	22	・令和4年度介護事業実態調査(介護従業者処遇状況等調査(GH)・厚生労働省)	11月	11	○防災訓練(夜間想定)
	28	・全国老協協R4年度「感謝」・「表彰」候補職員推薦処理			●R4年度施設指導監査(書面監査・県庁) → 今年度より省略
	31	・R3年度決算関係書類作成処理 ・R3年度事業報告書作成処理 ・健康保険及び厚生年金保険被保険者資格及び報酬等総合調査(日本年金機構) ・R3・4年度分労働保険料申告処理(労基署)	12月	21 31	●認知症グループホーム外部評価訪問調査(ユーズキャリア) ・R4年源泉所得税年末調整処理
			1月	31	・R4年分給与支払報告書提出処理(各市町村)
			2月	3 28	●法人役員・職員新年懇親会(ベルセゾン) → 中止 ●R5年度処遇改善加算・特定処遇改善加算計画書提出期限(西部福祉・新座市) ・R5年度予算(R4年度補正予算)案作成処理 ・R5年度事業計画案作成処理
6月	4	●法人監事監査		8	●令和4年度第2回理事会(R5年度予算・事業計画等)
	5	☆第29回新座市福祉フェスティバル(福祉の里) → 中止		23	●令和4年度第2回評議員会(R5年度予算・事業計画等)
	8	●令和4年度第1回理事会(前年度決算・事業報告→資産変更登記等)		29	・職員定期健康診断(全職員対象)
	17	○防災訓練	3月	31	・R5年度決算処理開始 ・建物及び車両等メンテナンス
	23	●定時評議員会(前年度決算・事業報告→資産変更登記等)			
7月	30	・法人資産変更登記・代表権変更登記手続処理 ・R4年度法人現況届提出処理(新座市役所) ・R3年度監査報告書提出処理(新座市役所) ・新座市R3年度分高齢者相談センター事業実績・決算報告処理			
	8	・社保算定基礎届提出処理(川越年金事務所)			
	24	○晴和苑夏祭り			
	30	・全国老協協R3年度収支状況等調査票提出処理 ・公益法人等収支計算書提出処理(朝霞税務署) ・R3年度介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算実績報告書提出期限(西部福祉・新座市)			

総務部経理事務担当関連：月次処理実績等			総務部経理事務担当関連：日次及び臨時処理実績等		
1～5	介護報酬等請求処理	・給付管理票等集計・確認・訂正	日次	財務会計処理	・各会計現金出納処理及び記録 ・各会計預金出納処理及び記録
5～10	国保連保険請求伝送処理	・データ最終確認・国保連伝送			
1～10	給与・報酬等計算事務 源泉所得税納付処理 市・県民税納付処理 共助会費等納付処理 利用料請求処理	・勤怠情况等個人計算データ確認 ・計算(集計)処理 ・銀行振込及び納付処理 ・記録処理 ・請求書作成・発送処理	随時	物品発注・管理処理	・備品、消耗品等購入交渉と管理 ・見積請求・入札等の調整及び記録
1～10	月次試算表作成・提出	・各会計別(理事長提出)		人事労務関係手続処理	・健康保険及び厚生年金保険関係 ・雇用保険及び労災保険関係 ・福利厚生制度関係 ・求人その他
10～20	月次業者払計算事務	・業者別計算データ確認 ・計算処理・銀行振込・記録処理		建物・備品等メンテナンス	・補修及び交換、清掃処理 ・業者手配連絡調整 ・各種見積・契約の交渉等の調整
15・30	物品請求処理	・各部署請求物品支給			
20	利用料銀行引落処理	・銀行引落データ作成・確認・訂正 ・引落送信・承認手続処理			

令和4年度

栄養課

事業報告

社会福祉法人 晴智会

晴和苑

令和4年度 栄養課基本方針

入所・ショートステイ・デイサービス・配食サービス・グループホームを利用されているすべての利用者様が食事の時間が一番楽しみと言って頂けるように、充実した質の高い食事を提供していきたいと考えます。そのためには、栄養課職員一人々の食に関しての知識や技術を高めることや、利用者様の状態や嗜好を把握することに努めることが重要であると考えます。他職種と協力し、情報交換を行い、質の高いサービスにしていけるよう努めます。

栄養課年間業務に対する評価

特養部門

ソフト食やミキサー食の均一化を測る為、管理栄養士が検食を行い、飲み込みやすさや固さ、色合いを検討しています。今後も継続し、献立に反映していきます。その他、現場から直接聞いた意見や検食簿で指摘された事項について改善を行ってきました。また衛生管理については、休憩時間を使い理解を深めました。今後も、危機管理意識を高める為、勉強会を行っていきます。

配食部門

配食を利用されている方から食事に関してのご指摘をいただくことや、配達職員から献立の評判を聞くなどして、利用者の希望や要望を取り入れ、満足して頂けるように努めました。まだ改善点はありますが、手紙でおいしかったと言っていただけでもあります。今後も利用者の要望に積極的に答え、よりよいサービスを提供できるよう努めます。

デイサービス部門

季節の旬な食材を積極的に取り入れ、施設内でも四季を感じて頂けるような献立内容を心がけています。また、検食簿や給食会議、利用者様からの直接的な意見を献立に反映してきました。日々の提供サービス内容で発生した改善点は給食会議を通してデイサービス職員と話し合いを行い、解決しています。今後も満足していただけるサービスを提供できるよう努めます。

【 清掃衛生関係・曜日別実績表 】

曜日	内容及び実績
月曜	トイレ掃除 配膳車掃除
火曜	食品庫掃除 台車掃除
水曜	トイレ掃除 配膳車掃除
木曜	冷蔵庫掃除 台車掃除
金曜	トイレ掃除 配膳車掃除
土曜	食品庫掃除 床掃除 台車掃除
日曜	トイレ掃除 食器漂白 配膳車掃除

- ・保温庫、冷蔵庫（食堂側）、給茶機、床（作り場、仕込み場）の掃除は毎日行う。
- ・まな板、ミキサー、カッター、スポンジ、たわし類は毎日2回行う。
- ・下水掃除は、週1回以上行う。
- ・食品庫の床、手洗い場、検収室の掃除は週2回行う。
- ・温冷配膳車のフィルター、スチームコンベクションのフィルター清掃は週1回以上行う。
- ・殺菌庫清掃、冷蔵庫のフィルター清掃は月2回以上行う。

【 月間予定・実績表 】

日程	実施内容
月 1 回	給食会議・食事委員会
月末	棚卸し
月始	食材費計算書の作成
月 1 回	厨房全体ミーティング

【 年間予定・実績表 】

月	年間予定	年間実績
4	事業報告書作成 細菌検査 溝掃除	厨房内衛生講習会実施
5	細菌検査 溝掃除	端午の節句 菖蒲湯
6	厨房内大掃除 細菌検査 溝掃除	厨房大掃除
7	細菌検査 溝掃除	七夕 土用丑の日 特養納涼祭
8	細菌検査 溝掃除	お盆 DS 納涼祭
9	食品庫整理 細菌検査 溝掃除	敬老祝賀会
10	細菌検査 溝掃除	DS 運動会
11	厨房内大掃除 細菌検査 溝掃除	厨房大掃除
12	厨房内大掃除 細菌検査 溝掃除	厨房大掃除 クリスマス会 冬至 年末大棚卸 年始準備
1	細菌検査 溝掃除	お節 七草粥 鏡開き
2	事業計画書作成 細菌検査 溝掃除	事業計画書作成 節分
3	書類整理 食品庫整理 細菌検査 溝掃除	年度末書類整理・非常食確認

- ・毎月 15 日細菌検査実施。
- ・毎月 20 日溝掃除の実施。
- ・年 1 回外部業者による厨房内衛生検査の実施。

【 令和４年度 食事摂取状況 】

月	１日１人あたりの栄養所要量									
	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	Ca (mg)	Fe (mg)	レチノール (μg)	B1 (mg)	B2 (mg)	C (mg)	食塩 (g)
4	1618	65.6	42.3	1133	8.5	503	0.68	0.78	59	9.7
5	1616	64.0	42.1	1098	9.3	542	0.72	0.81	60	9.2
6	1617	64.7	44.0	1164	8.7	502	0.69	0.80	67	9.6
7	1624	65.0	43.6	1126	8.5	534	0.72	0.81	60	9.5
8	1622	63.6	43.8	1097	8.8	483	0.72	0.79	59	9.3
9	1616	65.3	42.5	1138	9.3	489	0.70	0.80	61	9.3
10	1620	65.0	42.6	1113	8.6	477	0.70	0.80	56	9.4
11	1616	67.5	42.3	1140	8.8	499	0.80	0.81	162	9.6
12	1604	63.1	47.1	1048	9.0	526	0.70	0.78	163	8.8
1	1602	64.0	45.0	1082	8.8	513	0.67	0.78	148	9.3
2	1590	63.5	42.9	1123	8.6	472	0.71	0.80	158	9.2
3	1585	62.6	42.0	1075	8.6	472	0.68	74.00	142	9.3
施設平均	1611	64.5	43.4	1111	8.8	501	0.71	6.90	100	9.4
基準値	1566	51.9	41.9	659	6.2	678	0.84	0.94	100	7.2

【 令和４年度 部署別食数集計表 】

月	特養	ショートステイ	デイサービス	配食サービス	グループホーム
4	7678	676	573	837	810
5	7994	789	675	825	837
6	7872	696	692	854	882
7	8059	886	632	899	837
8	8079	676	681	843	837
9	7859	484	662	820	810
10	8130	378	663	899	819
11	7576	322	675	899	755
12	7743	420	532	826	837
1	7738	373	550	770	835
2	7205	349	571	782	745
3	8041	590	671	865	837
合計	93974	6639	7577	10119	9841
月平均	7831	553	631	843	820

【 令和４年度 食材費及びおやつ単価表 】

月	単食当り食 材費	入所おやつ単 価	デイおやつ単 価
4	203	26	79
5	205	26	58
6	190	28	65
7	186	28	65
8	221	28	76
9	221	38	51
10	213	26	69
11	242	32	51
12	248	36	62
1	216	38	56
2	222	36	36
3	225	38	34
平均	216	32	59

【 令和４年度 行事献立表 】

実施 月	実施日	行事内容	献立
4 月	9 日	郷土料理	煮合い（茨城県）
	22 日	主菜セレクト	魚の菜種焼き・プルコギ
	28 日	誕生日会	帆立ピラフ・チキンカツ・デミグラソース シーフードサラダ・白菜とベーコンの洋風煮 きのこの豆乳スープ
5 月	5 日	端午の節句	散らし寿司・春野菜の炊き合わせ 菜の花お浸し・赤出汁
	7 日	郷土料理	煮込め（広島県）
	9 日	母の日	オムライス・アスパラと海老のサラダ 大根とソーセージのコンソメ煮 じゃが芋のポタージュ
	18 日	主菜セレクト	鶏肉と彩り野菜のオイスター炒め 魚の煮付け
	27 日	誕生日会	山菜おこわ・魚の道明寺蒸し 炊き合わせ・黄身酢和え・赤出汁

6 月	9 日	郷土料理	煮あえっこ（青森県）
	16 日	主菜セレクト	鶏肉の甘酢炒め・魚のパステル焼き
	20 日	父の日	菜めし・天麩羅
	24 日	誕生日会	胡瓜とかぶの梅和え ・味噌汁 桜エビ御飯・魚のふき味焼き・菜の花お浸し 肉団子の炊き合わせ・ かき玉汁
7 月	4 日	郷土料理	鶏ちゃん（岐阜県）
	7 日	七夕	散らし寿司・冬瓜のそぼろ煮 小松菜ピーナッツ和え・赤出汁 （おやつ）七夕三色ゼリー
	12 日	主菜セレクト	鶏肉のバルサミコ酢炒め 魚の竜田揚げ 卸し醤油掛け
	24 日	入所納涼祭	（おやつ）じゃがバター・焼きそば たこやき
	27 日	誕生日会	御飯・鰻蒲焼・牛肉の時雨煮・酢の物 清汁
8 月	3 日	郷土料理	ラタトゥイユ（フランス）
	18 日	主菜セレクト	麻婆豆腐・鰯の南蛮漬け
	25 日	誕生日会	かやくご飯・鮭のずんだ焼き 小松菜と湯葉のお浸し・ふろふき大根 清汁
	29 日	DS 納涼祭	御飯・天麩羅・キャベツと茸の生姜和え 味噌汁・金時豆
9 月	13 日	郷土料理	鮭のちゃんちゃん焼き（北海道）
	18 日	敬老祝賀会	赤飯・天麩羅 ・炊き合わせ ・茶碗蒸し 白和え・清汁
	19 日	DS・配食敬老会	赤飯・鮭の西京焼き・ぜんまいの煮物 味噌汁・卵豆腐
	23 日	主菜セレクト	鯖のトマト煮・回鍋肉
	28 日	誕生日会	鮭といくら scatter 寿司 ・根菜の煮物 きのこの菊花和え・清汁

10 月	7 日	郷土料理	ジューシー（沖縄県）
	11 日	主菜セレクト	カレイのけんちん焼き・プルコギ
	13 日	DS 運動会	蟹ピラフ・ハンバーグデミソースがけ 鶏の唐揚げ・マカロニサラダ 味噌汁・キャベツとささみの塩昆布和え
	25 日	誕生日会	松茸御飯・かに新庄の揚げ煮 きのこの卸し和え・柿なます・赤出汁
11 月	9 日	鍋の日	鶏ちゃんこ鍋
	17 日	主菜セレクト	豚肉のチンジャオロース風炒め物 鰯の養老焼き
	25 日	誕生日会	栗ご飯・魚の南蛮漬け 里芋と野菜の炊き合わせ 青菜と湯葉の和え物・赤出汁
12 月	9 日	鍋の日	石狩鍋
	15 日	誕生日会	御飯・めぬけ卸し煮・里芋そぼろあんかけ ほうれん草ときのこのお浸し・味噌汁
	22 日	デイクリスマス会	にぎり寿司・キャベツの胡麻和え ピーマンとさつま揚げの炒め物・かきたま汁
	23 日	特養クリスマス会	海老ピラフ・フライドチキン シーザーサラダ・トマトスープ
	31 日	年越しそば	年越しそば・海老のかき揚げ 里芋の胡麻和え

1 月	1. 2. 3 日	三が日	お節・特別食
	4 日	DS・配食開始	赤飯・お節
	7 日	七草粥	七草粥
	19 日	鍋の日	寄せ鍋
	25 日	誕生日会	海鮮散らし寿司・炊き合わせ ほうれん草の白和え・清汁
2 月	3 日	節分	鯛のつみれ煮
	9 日	鍋の日	ごま味噌鍋
	21 日	誕生日会	山菜御飯・鯛の木の芽焼き 筍の炊き合わせ・青菜と桜海老の和え物・清汁
3 月	3 日	ひな祭り	ひな散らし寿司・筍と㇑の土佐煮 菜の花の辛子和え・清汁(かまぼこ)
	15 日	郷土料理	飛鳥汁(奈良県)
	24 日	誕生日会	筍御飯・鰯の落味噌焼き 信田巻きと落の煮物 玉子豆腐の空豆あんかけ・清汁

栄養ケア・マネジメント事業報告

栄養ケア・マネジメントの趣旨

高齢者の楽しみのひとつである食事を通して、入所者様の生活の質の向上を目指す。

又、様々な要因によって食事が摂れず低栄養状態が続かないように各部署の関連スタッフと情報交換を行い早期に改善策を見出し、楽しい食事時間を過ごして頂くことへの導きを目的とする。

定期的な栄養スクリーニングの報告

低栄養の評価判定 BMI は1つの基準ではあるが、当苑では体重減少率を重要視している。

* 体重減少率3ヶ月に3~7.5%未満またはBMI 18.5 未満は 中リスク

体重減少率3ヶ月に7.5%以上または褥瘡あり 高リスク

	低栄養状態低リスク	低栄養状態中リスク	低栄養状態高リスク
第1期(4月)	25名	49名	16名
第2期(7月)	22名	48名	20名
第3期(10月)	23名	51名	15名
第4期(1月)	18名	53名	15名

栄養ケア・マネジメントによる活動報告

- ・毎月、ケアワーカー、看護主任と給食会議、食事委員会を通して利用者について体重評価、摂取状況等の確認を行ってきました。その時の利用者の状態に適した食事内容での提供や必要な場合は、補助食品の検討を行ってきました。
- ・栄養強化加算、経口維持加算の算定を引き続いて行っています。経口維持加算においては、医師、歯科衛生士等と多職種連携を取り利用者の嚥下の状況を把握し、誤嚥を防ぐ取り組みを行っています。

令和 4 年 度

福 祉 部

年 間 事 業 報 告

社 会 福 祉 法 人 晴 智 会

晴 和 苑

令和 4 年 度

福 祉 部 施 設 サ ー ビ ス 課

(特 別 養 護 老 人 ホ ー ム)

(短 期 入 所 生 活 介 護)

年 間 事 業 報 告

社 会 福 祉 法 人 晴 智 会

晴 和 苑

【年間目標に対する総括】

一、【人権尊重・自立支援を目指します】

ご利用者の立場、思いを理解し、その人が望むその人らしい生活を支援します。

○コミュニケーションを図り、ご利用者のニーズの把握に努めてまいります。

○令和5年4月より対面での面会を再開しました。その機会を利用しご家族様のニーズを把握し、ご利用者の生活に反映させていくよう努めてまいります。

一、【安全・快適な生活を目指します】

家庭的な雰囲気、安全にそして心のぬくもりを感じられる快適な生活の場を提供します。

○引き続き「安全」を意識し、事故を未然に防ぐことが出来るよう取り組んでまいります。

○令和5年4月より対面での面会を再開しました。ご家族と会える喜びを感じて頂きながらご利用者の一日一日の生活が、家庭的な雰囲気、安全で、ぬくもりを感じられるものにするために努力を続けてまいります。

一、【信頼関係構築を目指します】

ご利用者、ご家族、職員ともに安心出来る信頼関係をコミュニケーションを通じて作ります。

○令和5年4月より対面での面会を再開しました。その機会を利用しご家族とコミュニケーションを取り、安心していただけるよう取り組みを継続していきます。

一、【自己啓発・スキルアップを目指します】

統一したケアの徹底、幅広い視野を持ち、ご利用者の生活支援が出来る様に、知識、技術を磨きます。

○コロナ禍による研修の中止や人員不足により参加させることができませんでした。

又、苑内研修への職員の出席率と習熟度の向上が課題として浮かび上がってきました。

令和4年度途中より、オンライン研修システムを導入し研修体制の強化を図りました。

○職員の入れ替わりが多いので、引き続き、ケアの内容や感染症対策等を統一して行えるよう取り組んでまいります。

【重点目標に対する総括】

●「不適切介護ゼロ」に取り組む、虐待や身体拘束等に至らないよう努めます。

○虐待防止研修（年1回）・身体拘束廃止研修（年2回）・事故発生防止研修（年2回）の実施しました。

○オンライン研修システムの導入による研修体制の強化を図りました。

○日々の業務内での職員への指導を行いました。

上記内容を実施することにより「不適切介護ゼロ」に近づくよう取り組みました。

●ご利用者の多様性を受け入れ、職員の多様性を認め合い、「適切な介護」が提供できるよう努めます。

○新規ご利用者の状態把握・ご利用者の状態変化への対応を通じ、ご利用者の状態に応じた適切なケアを提供することに努めました。

○新規入職者の経験や資格に応じた習熟度の違いを理解し、適切に指導できるよう努めました。

●ご利用者、ご家族、職員の満足度向上に向け、必要な業務改革・研修などを実施します。

○日々起こる出来事や頻繁に起こる職員の入退職への対応により業務改革が進みませんでした。

現場職員の意見を取り入れながら、働きやすい職場作りを推進していけるよう努めます。

特別養護老人ホーム利用状況

(令和5年3月31日現在)

(利用者性別・年齢別構成)

	男性	女性	合計
～59歳	0人	0人	0人
60歳～64歳	0人	0人	0人
65歳～69歳	1人	0人	1人
70歳～74歳	4人	1人	5人
75歳～79歳	3人	4人	7人
80歳～84歳	2人	17人	19人
85歳～89歳	9人	21人	30人
90歳～94歳	1人	14人	15人
95歳～99歳	0人	11人	11人
100歳～	0人	2人	2人
合計	20人	70人	90人

	最高齢	最低年齢	平均年齢	晴和苑平均年齢
男性	93歳1ヶ月	67歳1ヶ月	81.05	86.32
女性	105歳2ヶ月	73歳10ヶ月	87.82	
全国平均	男性 81.47	女性 87.57	(令和3年簡易生命表より)	

(入所地別構成)

	新座市	志木市	朝霞市	川越市	富士見市	所沢市	練馬区	新宿区	合計
男性	28人	3人	1人	0人	0人	1人	2人	0人	20人
女性	42人	6人	3人	1人	1人	0人	1人	1人	70人
合計	70人	9人	4人	1人	1人	1人	3人	1人	90人

(要介護度構成)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	苑平均
男性	0人	1人	7人	7人	3人	18人	3.7
女性	0人	3人	17人	30人	20人	70人	4.0
合計	0人	4人	24人	37人	23人	88人	3.9

ベッド稼働率【令和４年４月～令和５年３月】

	介護老人福祉施設（定員９０）	短期入所生活介護（定員１０）
４月	97.0%	80.0%
５月	97.7%	91.3%
６月	99.2%	73.0%
７月	97.4%	101.0%
８月	97.6%	78.7%
９月	98.1%	58.3%
１０月	98.2%	44.5%
１１月	94.7%	39.0%
１２月	93.6%	49.7%
１月	93.5%	41.9%
２月	96.6%	45.0%
３月	97.2%	66.8%
平均	96.7%	64.1%
全体 （特養＋ＳＳ）	93.5%	

令和4年度 受診者（薬のみは除く）

病院受診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年
皮膚科	1	6	4	7	3	4	16	17	5	5	3	3	74	39
精神科	4	4	5	6	3	6	4	5	5	2	3	4	51	46
整形外科	4	4	2	1	5	4	5	3			2	4	34	31
泌尿器科	3	3	3	5	2	1	2	1	4	2	2	5	33	27
内科	3	1	6	2		1	1	3	5	3	3	3	31	44
救急外来							4	3		2		1	10	7
脳神経外科	1								2	3	2		8	15
眼科	2			1			1					1	5	13
発熱外来										1			1	4
形成外科		1											1	3
耳鼻科				1									1	2
口腔外科		1											1	0
産婦人科									1				1	0
歯科													0	7
外科													0	3
てんかん外来													0	1
計	18	20	20	23	13	16	33	32	22	18	15	21	251	242
苑内往診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年
内科	104	99	93	90	101	108	108	116	90	89	87	97	1182	972
訪問歯科	64	65	61	63	66	63	55	49	46	40	60	57	689	691
計	168	164	154	153	167	171	163	165	136	129	147	154	1871	1663
総計	186	184	174	176	180	187	196	197	158	147	162	175	2122	1905

令和4年度入院者一覧

[illegible]

令和４年度 研修報告

	苑内研修	苑外研修
４月	倫理及び法令順守について 事業計画について（５日・１２名）	年度途中よりオンライン研修システムを導入
５月	認知症について（２日・１４名）	
６月	感染症及び食中毒予防について（１日・２１名）	
７月	身体拘束廃止について（５日・１５名）	
８月	褥瘡について（２日・１１名）	
９月	事故発生防止研修（１日・１７名）	
１０月	虐待防止について（９日・１５名）	
１１月	感染症及び食中毒予防について（７日・１２名）	
１２月	入浴事故防止研修（６日・１８名）	
１月	身体拘束廃止について（１０日・１６名）	
２月	※感染症対策の為、中止	
３月	事故発生防止研修（７日・１６名）	

行 事

日にち	時間	行事	場所	御利用者参加数	その他
7月3日～7日		七夕	各フロア	全員	
7月24日	14:00～16:30	納涼祭	各フロア	全員	
9月18日	11:30～16:00	敬老祝賀会	各フロア	全員（食事） 対象者（写真撮影）	
12月23日	11:00～12:30	クリスマス会	各フロア	全員	バイオリン演奏
1月1日～3日		お正月	各フロア	全員	
2月5日	10:00～11:00	節分	各フロア	全員	

実 習 ・ 研 修

依頼先	内容	期間	人数
令和4年度は実習の依頼はありませんでした			

定期ボランティア（個人）活動実績

お名前	活動内容	回数
亀山 克代	洗濯と整理	37
大畑 美保子	洗濯と整理・縫い物・行事の手伝い	7
有賀 晴子	ピアノ演奏・デイサービス手伝い・行事付き添い	5
門田 幸子	デイサービス手伝い・行事付き添い	124
菅田 圭子	習字講師	24
岡村 美知子	パッチワーク講師	18
吉村 京子	洗濯と整理	5
久貝 美穂	デイサービス手伝い	6
新井 幸子	洗濯と整理・配膳と下膳	100
横山 佑子	お話し相手・バイオリン演奏	15
駒形 典子	ピアノ演奏	2

療 法 ・ 理 美 容

	講師（先生）	曜日	時間
音楽療法	西田・米沢	第1・3（水）／第2・4（火）	10:00～11:00
理容	北嶋	第2（火）／第4（金）	9:00～11:00
理美容	大久保	第2（金）	9:00～13:00
理美容	大室	不定期	
理美容	福島	第3（火）	

令和4年度 彩の国あんしんセーフティネット事業 事業報告

年度別支援実績推移

	件数	現物給付金額(円)
平成27年度[9月～]	0	0
平成28年度	3	13,562
平成29年度	2	59,750
平成30年度	6	200,096
令和元年度	5	100,583
令和2年度	1	12,832
令和3年度	2	9,016
令和4年度	2	74,207

令和4年度支援詳細

年齢	性別	現物給付内容	現物給付金額(円)
60歳代	男性	光熱水費	37,794
不明	男性	その他(入学準備費)	36,413

【参考】彩の国あんしんセーフティネット事業とは

彩の国あんしんセーフティネット事業は、制度の狭間の問題や生活困窮等の新たな福祉課題に対して、社会福祉法人が柔軟に対応し、地域のセーフティネットの役割を担うものです。

具体的には、社会福祉施設が地域の生計困難者からの身近な相談機関となり、市町村社会福祉協議会と協働して経済的援助を含めた即応性のある対応を図るとともに継続的な支援を行っています。

生計困難者に対する経済的援助や社会貢献支援員の配置のための財源として、県内の社会福祉法人が毎年一定額を社会貢献活動会費として拠出します。

事業開始以来様々な相談を受ける中で、働きたくても働けない相談者が数多くいることが浮き彫りになってきました。そのため、平成29年度より就労支援を開始しています。又、平成30年度からは子どもの衣類を必要としている世帯へ衣類を届ける衣類バンクを開始しています。

令和 4 年 度

福 祉 部 在 宅 サ ー ビ ス 課

(通 所 介 護)

(認 知 症 高 齢 者 共 同 生 活 介 護)

(居 宅 介 護 支 援 事 業)

(地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー)

年 間 事 業 報 告

社 会 福 祉 法 人 晴 智 会

晴 和 苑

**令和4年度 社会福祉法人 晴智会 晴和苑
デイサービスセンター晴和苑 事業報告**

< 年 間 総 括 >

令和4年（2022）度の利用率は前年比95%であった（利用率70%）。令和3年度は17日間のデイサービスの休業をしたが、令和4年度は4日間だった。

迎え時の利用者の体調不良が少しでもあった際には発熱がなくても自宅待機していただき、通常の送迎後に相談員が対応することとした。令和5年3月よりマスク着用の自主判断や5月より新型コロナの感染症法上の基準が2類から5類と変更となったが、職員・利用者の感染症予防対策を継続していく。

社会福祉法人としての使命は忘れることなく、開拓性、先駆性、独自性の精神を持ち、民間企業にも負けない、サービスの質と特色を打ち出し、次世代に残るデイサービスを構築していきたいと考える。

< 重 点 目 標 報 告 >

稼働率向上と安定化

評価

上半期70%・下半期70%の稼働率であった。7月と1月に利用率が低下した。今年度は29（昨年度29）名の新規利用者と33（昨年度37）名の利用終了者がいた。体験利用者は39（昨年度42）名となった。新規利用者は必ず体験利用を実施した（1件のみ緊急度高く体験なく新規利用となった）。

今後のコロナ感染対策緩和と利用者急増をにらみ、送迎の効率向上を目指して送迎範囲を概ね限定していくこととした。また、マンション利用者についてはエントランスにて待機してもらうこととし、支援が必要な方についてはヘルパー送り出しを依頼している（既に利用されている方については契約時の対応で実施している）。

②ご利用者のニーズに対応したサービス内容の充実

評価

昨年度と同様、カラオケは実施できず、大正琴の演奏とパッチワーク・書道教室のみ実施した。外出行事・手作りおやつは中止となり、利用者に楽しんで頂く企画がなかなかできずにいた。

今後もアクティビティサービス、クラブ活動の充実はもちろん、現在のご利用者の希望を踏まえ、リハビリの充実等、内容の充実を図っていききたいと考える。

③ご利用者・ご家族との信頼関係の構築

評価

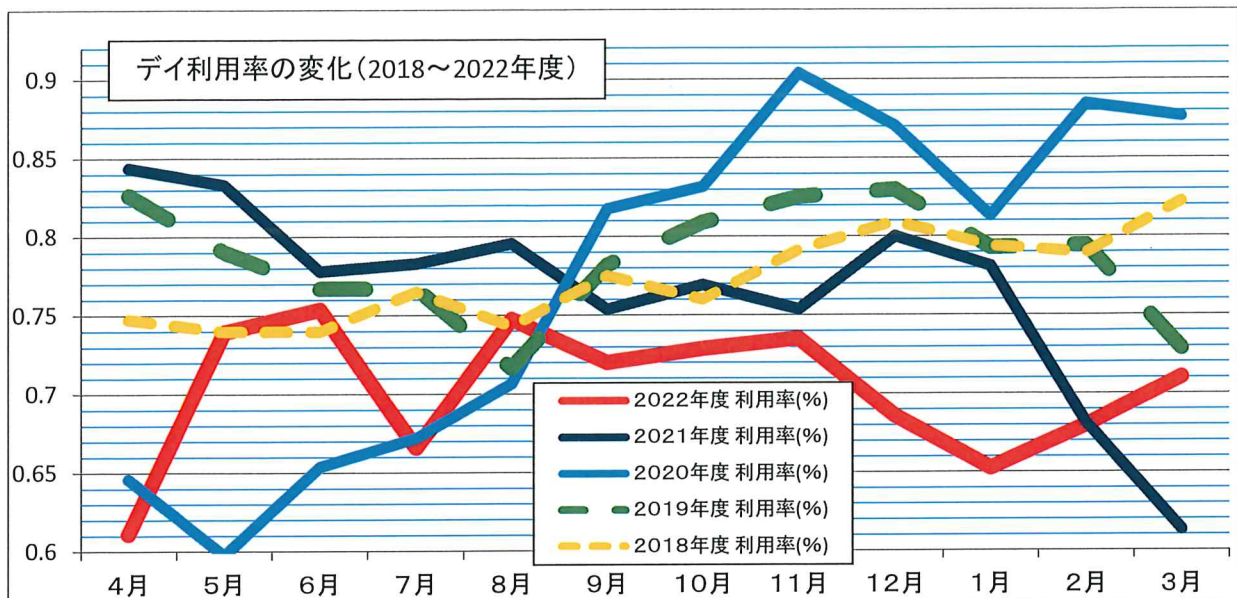
昨年度に引き続き、相談員を中心に初回ご利用者・体験ご利用者への細かな状況報告。既存のご利用者に対しても連絡帳での書面報告だけでなく、できる限り必要な情報は電話連絡を実施し、信頼関係の構築が図れるよう努めることができた。新規の方は体験利用をしていただいたうえで契約を行なった。そのため、本人・家族が安心して利用していただく事ができた。

④職場内研修と充実と各職員の資質向上

評価

今年度も外部の集合研修が中止となりオンラインでの研修を受ける事となった。そのため全職員が録画研修を職員の都合に合わせ受講することができた。とても良い研修ができた。

今後も大手の民間企業にも負けないよう、組織として個人として、更なる質の向上を目指した勉強会等の取り組みを実施していきたいと考える。



令和4(2022)年度通所介護予定実績一覧

月	予定(人)	実績(人)	欠席(人)	一般浴(人)	機械浴(人)	稼働率(人)	1日平均利用人数	定員35(人)	稼働日数(日)
4月	802	556	246	275	28	61%	21.4	910	26
5月	791	673	118	352	27	74%	25.9	910	26
6月	779	686	93	355	30	75%	26.4	910	26
7月	759	629	130	316	23	69%	24.2	910	26
8月	790	680	110	358	21	72%	25.2	945	27
9月	738	655	83	340	21	72%	25.2	910	26
10月	758	663	95	343	20	73%	25.5	910	26
11月	775	669	106	356	22	74%	25.7	910	26
12月	654	528	126	279	10	69%	24.0	770	22
1月	712	548	164	291	13	65%	22.8	840	24
2月	694	571	123	313	19	68%	23.8	840	24
3月	781	671	110	349	18	71%	24.9	945	27
合計(平均)	9,033	7,529	1,504	3,927	252	70%	24.6	10,710	306

令和3(2021)年度通所介護予定実績一覧

合計	9,392	7,929	1,463	3,848	267	77%	26.8	10,255	293
----	-------	-------	-------	-------	-----	-----	------	--------	-----

令和4年度予定実績、介護・利用料請求額について

コロナのため12月に4日間休業した。稼働率は70%となり、稼働率は前年比95%となった。

今後のコロナの感染対策緩和と利用者急増をにらみ、送迎の効率向上を目指し送迎範囲を概ね限定した。

少しずつ増加しているマンション利用者についてはエントランスにて待機を基本とし、支援が必要な方については送り出しヘルパーを依頼していくこととした(既存の利用者については契約時の対応)。

令和4(2022)年度介護・利用料請求額			
	介護請求	利用料請求	合計
4月	¥3,892,356	¥929,357	¥4,821,713
5月	¥5,006,962	¥1,143,524	¥6,150,486
6月	¥5,107,368	¥1,163,897	¥6,271,265
7月	¥4,605,273	¥1,067,404	¥5,672,677
8月	¥4,808,866	¥1,190,156	¥5,999,022
9月	¥4,593,488	¥1,143,125	¥5,736,613
10月	¥4,628,336	¥1,186,879	¥5,815,215
11月	¥4,658,773	¥1,239,903	¥5,898,676
12月	¥3,956,300	¥946,193	¥4,902,493
1月	¥3,809,026	¥1,041,599	¥4,850,625
2月	¥3,881,766	¥1,015,822	¥4,897,588
3月	¥4,611,735	¥1,260,178	¥5,871,913
合計	¥53,560,249	¥13,328,037	¥66,888,286

令和3年度合計請求額	
	合計
4月	¥6,843,146
5月	¥6,760,848
6月	¥6,195,210
7月	¥6,336,580
8月	¥6,362,873
9月	¥6,013,636
10月	¥6,017,762
11月	¥6,002,096
12月	¥6,528,017
1月	¥5,864,878
2月	¥4,276,497
3月	¥2,966,943
合計	¥70,168,486

昨年度との差 ¥-3,280,200

令和4(2022)年度通所介護事業報告

令和4(2022)年度通所介護 要介護度別平均年齢

月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均年齢
4月	93.42	89.94	82.63	85.82	87.25	86.67	89.31	92.96	86.65
5月	93.5	87.77	82.71	86.34	87.33	85.9	89.68	93.04	86.78
6月	93.58	86.85	81.94	86.33	88.43	84.43	91.99	93.13	87.06
7月	93.67	87.19	82.02	86.34	88.63	83.58	92.07	93.21	87.16
8月	93.75	87.28	82.71	86.38	88.53	84.14	92.16	94.92	87.24
9月	93.83	83	82.19	86.25	88.2	84.85	91.45	95	86.86
10月	93.92	87.44	82.88	86.11	88.85	86.77	91.26	95.08	87.3
11月	94	89.75	82.96	86.04	89.63	87.32	91.35	95.17	87.5
12月	94.08	89.83	78.88	86.41	89.46	88.76	89.62	95.25	87.82
1月	94.17	89.92	82.89	86.49	89.84	88.82	91.51	95.33	88.13
2月		90	80	86.63	90.04	87.55	93.03	95.42	87.82
3月		89.58	80.1	86.95	90.15	85.9	89.81	92.71	87.64
平均									87.32
平均年齢	87.3歳	女性	87.6歳	男性	86.9歳	最小年齢	67歳	最大年齢	101歳

令和3(2021)年度通所介護 要介護度別平均年齢

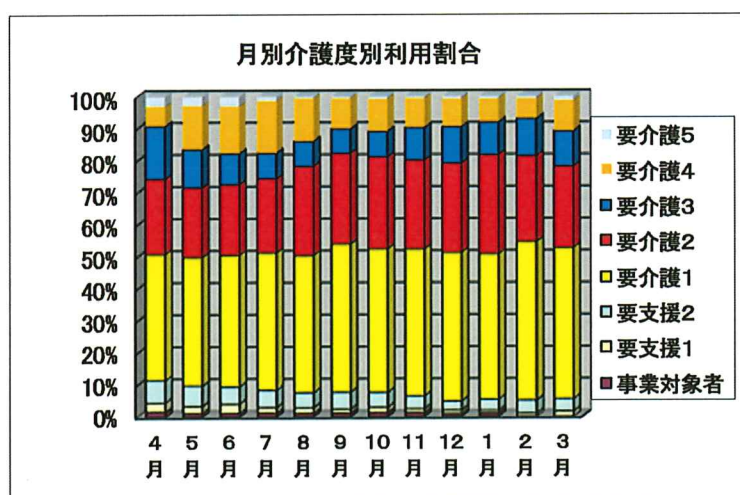
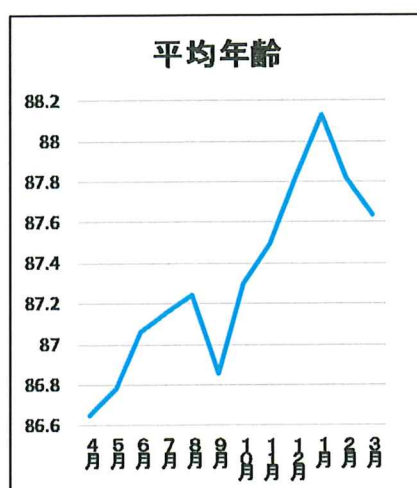
平均年齢	85.1歳	女性	86.4歳	男性	84.6歳	最小年齢	69歳	最大年齢	100歳
------	-------	----	-------	----	-------	------	-----	------	------

令和4(2022)年度通所介護介護度別通所日一覧

月	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	延べ人数	平均介護度
4月	9	16	39	219	130	92	34	17	556	1.80
5月	8	15	43	270	146	80	92	19	673	1.92
6月	8	20	37	282	151	66	101	21	686	1.92
7月	8	11	34	270	145	50	102	9	629	1.88
8月	8	12	32	291	189	53	91	4	680	1.81
9月	8	8	35	303	185	50	62	4	655	1.69
10月	9	11	31	297	190	53	67	5	663	1.73
11月	9	8	27	307	185	68	61	4	669	1.74
12月	5	6	15	245	147	60	46	4	528	1.77
1月	6	5	19	249	169	56	40	4	548	1.73
2月		6	23	277	150	65	35	4	560	1.68
3月		11	26	313	168	73	63	9	663	1.78
合計	78	129	361	3,323	1,955	766	794	104	7,510	1.79

令和3(2021)年度通所介護介護度別通所日一覧

合計	86	208	583	3,151	2,095	1,095	515	196	7,929	1.77
----	----	-----	-----	-------	-------	-------	-----	-----	-------	------



令和4(2022)年度の状況分析
 平均年齢は2.1歳上昇した(例年は1歳程度)。
 介護度別割合については要支援1・2は減少した。コロナの影響で要介護者2・4が増加した。

令和4(2022)年度年間行事報告

実施日	年間行事	実施内容
4月	いちご狩り	コロナのため中止
5月	手作りおやつ	コロナのため中止
5月24～30日	映画観賞会	暴れん坊将軍・水戸黄門
6月	ドライブデー	午後より山崎公園
6月9日	フラワーアレンジメント	17名参加
7月	アフタヌーンティー	コロナのため中止
7月22日	フラワーアレンジメント	7名参加
8月21日	ぶどう狩り	コロナのため中止
8月29日	夏祭り	盆踊り、的屋開催、お菓子づくり、にぎり寿司等実演
9月	アフタヌーンティー	コロナのため中止
10月19日	運動会	玉入れ・風船パレー・ピンポン玉運び
11月26日	フラワーアレンジメント	13名参加
11月	ドライブデー	コロナのため中止
12月22日	クリスマス会	大正琴つかさ会、サンタと写真撮影
1月4日	初詣	コロナのため中止(苑内の晴和苑神社でお参り)
2月	手作りおやつ	コロナのため中止
2月20・25日	映画鑑賞会	釣りバカ日誌
2月24日	フラワーアレンジメント	11名
3月22日～3月27日	花見	送り時桜の花の見えるところを各車輛が通過

毎月第3週にお誕生日会実施。職員の手作りによるフォトフレームを贈呈

令和4(2022)年度クラブ活動・ボランティア活動実績

実施日	クラブ活動名	内容
火曜日(不定期)	ピアノ演奏	午後の1時～2時までピアノ演奏
第1・3水曜日	パッチワーククラブ	個人作品及び共同作品の作成
毎曜日1度は行なう	カラオケクラブ	コロナのため中止
第1木曜日・第3水曜日	書道クラブ	講師の指導のもと、個人に合わせた内容で実施
第2月・不定期	大正琴つかさ会	大正琴演奏、歌
不定期	民謡同好会	コロナのため中止
火・木曜日	デイセンター定期ボランティア	ご利用者とのふれ合い、準備、片付け等
第2火曜	理容ボランティア	希望者へのカット・ひげそり実施
第2金曜	美容ボランティア	希望者へのカット実施
不定期(月2回)	美容ボランティア	希望者へのカット実施

令和4(2022)年度行事・クラブ活動について

クラブ活動は書道・パッチワーク・大正琴つかさ会は再開したが、カラオケ・多人数のボランティアの活動は中止した。
 手作りおやつ・外出行事はコロナのため中止した。
 フラワーアレンジメントは例年以上に参加利用者が増加した。
 個人のボランティアは受け入れを継続中。

＜総括＞

令和4年度もコロナウイルス感染症予防対策が中心になった年であった。

ワクチン接種を含め医療との連携を図り、お蔭様でご利用者・スタッフ共 感染者なく令和4年度を締めくくることができた。

その中で毎月の行事や楽しみ事は工夫して提供させて頂き、コロナ禍においても少しでも明るく過ごして頂けるよう努めた。

令和5年度も引き続き感染症予防対策を徹底し、ご利用者 ご家族様に安心・安全な生活を提供できるよう努めるものとする。

＜重点目標報告＞

1. 医療・家族との連携について

訪問診療の導入によりご利用者の体調管理と急な体調変化による対応が有効に機能しご利用者とご家族の安心に繋がった。

施設内においての往診はご利用者の負担も少なく先生との関係も良好に図られている。

診察内容についてはご家族にお伝えし、共通理解を図っている。

コロナ禍だからこそ医療との連携の重要性が発揮出来たと実感する。

今後ともご利用者と医療とご家族が良い関係で連携し、引き続き信頼関係を構築していく。

2. ご利用者のニーズに合わせた個別支援の充実

毎月一回開催するケアプラン会議ではケアプランの見直しや確認を行い 職員全体で意見を出し合い、ご利用者へのより良いサービスを提供できるよう努めた。

またご利用者の生活の基盤はケアプランである事を再認識し、些細な変化や気づきを確認しあい サービス内容の共通理解を図った。

今後ともご利用者お一人お一人の個別性を理解し、画一的なサービスにならない様日々考えるケアの実現を目指す事とする。

3. チームケアの確立・個々のニーズに合わせた個別支援の質の向上

ご利用者の日々の安心の生活を維持する為にはチームケアが最も重要となっている。

ケアプラン会議では各々の気づきを発信し問題解決に取り組み、ケアの統一を図っている。

内部研修としてウェブでの研修も参加して、ケアの質の向上に取り組んでいる。

そして チームとして介護スタッフだけでなく 訪問診療・訪問歯科・訪問マッサージの先生たちも加わり、それぞれの専門的な視点からの助言を頂きチームケアの確立を図った。

4. 身体機能の維持・向上の実践

日常の暮らしの中でご利用者どうしの関係やレク参加・スタッフとのコミュニケーションで笑顔のある日々の提供を心がけている。

毎月の行事は工夫して実施され、ご利用者に季節感を味わって頂く事が出来た。

また訪問マッサージではご利用者に応じた内容で、機能訓練を施して頂いている。

そして毎年恒例のサツマイモと枝豆栽培も無事収穫でき、ご利用者に喜んで頂けた。

5. 家族・地域のとの連携の強化

今年度もコロナ禍において ご利用者の安全を確保し感染を防ぐべく対応・対策の中で、できる範囲での活動を実施した。

そんな中でも、初詣・お花見・紅葉狩りで近隣の公園へ行き、地域の様子や季節の移ろいを体感して頂き 気分転換を図って頂くよう努めた。

今後とも運営推進会議などで地域に発信し、グループホームの地域貢献活動を推進していく。

●年間平均介護度の比較

令和3年度 平均介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均介護度
2.78	2.78	2.78	3.0	3.0	3.0	3.11	3.11	3.11	3.11	2.78	2.78	3.00

* 年度末の平均年齢 83.7歳 (最年少 73歳 最年長 92歳)

令和4年度 平均介護度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均介護度
3.1	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.88	3.11	3.11	3.0	3.0	3.11	3.0

* 年度末の平均年齢 85.6歳 (最年少 80歳 最年長 93歳)

●年間利用率の比較

令和3年度 利用率

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用率
98%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	95%	98%	89%	100%	97.5%

* 入院者2名 入、退居者1名

令和4年度 利用率

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均利用率
100%	100%	95%	100%	100%	100%	100%	93%	100%	100%	98.8%	99.6%	98.8%

* 入院者2名 入、退居者2名

令和4年度	介護請求額	利用料請求額	合計金額	令和3年度	介護請求額	利用料請求額	合計金額
4月	2,482,205	1,394,490	3,876,695	4月	2,451,204	1,324,884	3,776,088
5月	2,565,495	1,416,907	3,982,402	5月	2,577,819	1,356,299	3,934,118
6月	2,440,690	1,353,257	3,793,947	6月	2,689,705	1,366,972	4,056,677
7月	2,590,119	1,387,994	3,978,113	7月	2,345,112	1,332,059	3,677,171
8月	2,582,250	1,389,514	3,971,764	8月	2,247,658	1,260,666	3,508,324
9月	2,498,420	1,361,063	3,859,483	9月	2,490,515	1,377,246	3,867,761
10月	2,644,075	1,399,423	4,043,498	10月	2,565,833	1,405,975	3,971,808
11月	2,407,361	1,330,027	3,737,388	11月	2,495,659	1,386,181	3,881,840
12月	2,675,268	1,397,655	4,072,923	12月	2,749,339	1,346,776	4,096,115
1月	2,675,268	1,395,215	4,070,483	1月	2,542,167	1,395,764	3,937,931
2月	2,355,597	1,327,094	3,682,691	2月	2,318,431	1,327,761	3,646,192
3月	2,623,507	1,432,566	4,056,073	3月	2,567,231	1,416,261	3,983,492
合計	30,540,255	16,585,205	47,125,460	合計	30,040,673	16,296,844	46,337,517

●年間延来訪者、外出、受診、ボランティア数の比較

令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	月平均
来訪者数	3	5	6	7	10	6	5	5	10	4	4	5	70	5.8
外出日数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	6	0.5
外出延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9	0	9	27	2.3
受診回数	5	3	3	2	3	2	7	1	1	5	0	5	37	3.1
ボランティア(回)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11	0.9

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計	月平均
来訪者数	6	9	9	12	12	14	12	11	10	10	3	2	110	9.2
外出日数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	6	0.5
外出延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9	0	9	27	2.3
受診回数	3	1	2	2	1	4	3	2	2	2	2	1	4	0.3
ボランティア(回)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0

- * 来訪者には、グループホームを訪れたすべての人を計上している。(実習生と、業者等は除く)
- * 受診付き添いのみに来訪された家族も、来訪者として計上している。
- * 外出は、1日のうち1人でも入居者が外出(受診は除く)された時に計上。

- ・ 訪問診療(玲子内科クリニック) 9名利用 毎月2回(第1・第3木曜日)
- ・ 訪問歯科(立川歯科医院) 9名利用 毎週土曜日
- ・ 訪問マッサージ(訪問マッサージ たねも) 9名利用(週2回施術) 月曜日～土曜日

〈ボランティア活動内容〉

- ・ ヘアカット(大久保理容)
- ・ 話し相手(立教大学サークル・センブラル)
- ・ 楽器伴奏による合唱(ピアノ・オカリナ・コントラバス)

●年間行事等実績報告（令和4年度）

年月日			内容	場所
令和 4年	4月	28日	ケアプラン会議・身体拘束委員会	GH
	5月	10日	母の日会	GH
		27日	ケアプラン会議	GH
	6月	15日	お食事会	GH
		29日	ケアプラン会議	GH
	7月	6日	七夕会	GH
		21日	運営推進会議	GH
		27日	ケアプラン会議・身体拘束委員会	GH
	8月	19日	納涼会	GH
		12日	ケアプラン会議	GH
	9月	6日	敬老祝賀会	GH
		21日	運営推進会議	GH
		27日	ケアプラン会議	GH
令和 5年	10月	24日	収穫祭	GH
		26日	ケアプラン会議・身体拘束委員会	GH
	11月	16日	運営推進会議	GH
		29日	ケアプラン会議	GH
		29日	紅葉狩り	東北公園・苑周辺
	12月	19日	年末お楽しみ会	GH
		21日	外部評価実施	GH
		30日	ケアプラン会議	GH
	1月	1/ 1・2	初詣	GH
		18日	運営推進会議	GH
		17日	ケアプラン会議・身体拘束委員会	GH
	2月	3日	節分	GH
		7日	ケアプラン会議	GH
	3月	3日	ひな祭り	GH
		17日	運営推進会議	GH
	3/ 25・26		お花見	東北公園・苑周辺
		26日	ケアプラン会議	GH

- ・利用者の誕生日には誕生会を開催
- ・行事では季節感を感じて頂く様おやつをご利用者と一緒に手作りするなどをし、工夫して楽しんで頂いた。

●令和4年度研修参加報告（主に内部研修）

- ・ 6/29 ・認知症の理解（動画視聴）
- ・ 7/27 ・感染症予防基礎研修（動画視聴）
- ・ 9/27 ・心の免疫力を高める
- ・ 10/26 ・障害の理解とリハビリテーション
- ・ 12/30 ・社会福祉施設におけるクラスター対策について学ぶ
- ・ 1/17 ・福祉職員組織力向上研修
- ・ 3/14 ・認知症の人と共に生きる～認知症を知ろう

令和 4 年度

晴和苑居宅介護支援事業所 事業報告

【令和 4 年度の重点目標】

- 1・医療と介護の連携強化
- 2・質の高い公正中立なケアマネジメントの実践
- 3・安定した事業運営
- 4・感染対策の強化

を掲げて居宅介護支援を提供してきた。

資料①：令和 4 年度の居宅介護支援費の提出状況

- ・給付管理件数 1365 件 23,366,519 円（令和 3 年度は 1701 件 2,873,9,284 円）
- ・月平均 114 件（令和 3 年度は 142 件）
- ・常勤換算 1 人当たりの月件数 35.0 件（令和 2 年度は 35.5 件）
- *1 人の標準担当件数は 35 件（令和 5 年 1 月に常勤職員新たに配置）

資料②：各種会議、研修会への参加状況

新型コロナウイルス感染が治まる事はなく、集合型の研修などの開催はなかったが、DVD 研修、ZOOM 研修など積極的に参加する事ができた。また事業所内介護支援専門員が介護支援専門員実務、再研修、専門研修などの演習指導者として研修に携わり介護支援専門員の育成をする事ができた。今後は ICT を活用した会議や研修が主流となっていくので継続的な活用及び習得を目指していく。

資料③：特定事業所集中減算計算書

事業所が 6 ヶ月間に作成した居宅サービス計画のうち、訪問介護等の 3 つのサービスについて、正当な理由なく特定の事業所の割合が 80%を超える場合に減算となるが該当するサービスはなく、令和 5 年度においても居宅介護支援事業所として減算せずに事業を運営していく事が出来る。

【重点目標報告・今後に向けて】

1・医療と介護の連携強化

当事業所では以前から取り組んでいる ICT の活用から医療介護関係者との連携強化を図る事ができたと考える。以前は在宅診療中心であった ICT の活用だが、最近では近隣の総合病院等でも訪問診療の導入、MCS 他、コミュニケーションツール導入も開始され益々 ICT 活用の場面は増えていくと考える。顔の見える関係、直接対話することの大切さを忘れる事なく、今後も時代に即した対応を取り関係者からの信頼を得てご利用者の在宅生活継続の支援ができるよう取り組んでいく。

2・質の高い公正中立なケアマネジメントの実践

ケアプラン点検の勉強会の開催、地域ケア会議のプラン提出など、ケアマネジメントについてより一層理解を深める事ができた。また特定事業所加算算定事業所として週1回の事例検討会、圏域の居宅介護支援事業所と合同での研修会を開催するなどの取り組みを行ってきた。また公正中立なケアマネジメントの視点においても、別添資料③にもあるようにその方に合ったサービスを提供しサービスが偏ることなく支援できたと考える。今後も質の高いケアマネジメントを提供し地域で選ばれる事業所を目指していく。

3・安定した事業運営

主任介護支援専門員1名、介護支援専門員2名（全て常勤）の3名体制、特定事業所加算Ⅲの算定事業所として事業開始となった。給付管理件数については、上半期1人平均38.1件と標準担当件数35件を上回る事ができたが、下半期については平均32.9件と標準担当件数を下回る形となった。年間では35件となり一定の結果を残すことが出来たが目標である39件には届かなかった。（令和5年1月より人員が増員された。）

制度の中核を担う介護支援専門員も業界全体で人手不足となり年齢層も高くなりつつあるが、介護支援専門員協会などの活動を通じて、担い手を発掘、育成しつつ、次年度以降も計画目標である39件を目指すと共に更なる人員を増し安定した事業運営を図っていく。

4・感染対策の強化

スタンダードプリコーション（標準的予防策）及び法人内での検査の徹底等により、事業所内での感染者は今年度出なかった。業務の一時停止などなく過ごす事ができた。今後の感染の再拡大に備え、標準予防策を継続しうつらない、うつさいを継続していく。

令和4年度居宅介護支援費提出一覧

資料①

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳									
						通常					月遅				
		男	女	合計		男	女	合計	請求額	男	女	合計	請求額		
2022年4月	要介護1	16	29	45	7,269,000	16	29	45	726,900	0	0	0	0		
	要介護2	11	20	31	494,048	11	19	30	476,040	0	1	1	18,008		
	要介護3	6	8	14	273,592	6	8	14	273,592	0	0	0	0		
	要介護4	4	5	9	183,447	4	5	9	183,447	0	0	0	0		
	要介護5	1	6	7	135,191	1	6	7	135,191	0	0	0	0		
	合計	38	68	106	0	38	67	105	1,795,170	0	1	1	18,008		
2022年5月	要介護1	34	58	92	1,379,398	17	29	46	681,674	17	29	46	697,724		
	要介護2	21	37	58	862,712	10	18	28	418,142	11	19	30	444,570		
	要介護3	12	19	31	572,604	6	9	15	273,960	6	10	16	298,644		
	要介護4	7	11	18	341,592	3	6	9	167,586	4	5	9	174,006		
	要介護5	2	10	12	219,168	1	4	5	91,320	1	6	7	127,848		
	合計	76	135	211	3,375,474	37	66	103	1,632,682	39	69	108	1,742,792		
2022年6月	要介護1	16	33	49	734,691	16	32	48	719,872	0	1	1	14,819		
	要介護2	12	19	31	478,649	12	19	31	478,649	0	0	0	0		
	要介護3	8	11	19	351,296	6	10	16	296,504	2	1	3	54,792		
	要介護4	7	7	14	258,906	5	6	11	204,114	2	1	3	54,792		
	要介護5	1	4	5	91,320	1	4	5	91,320	0	0	0	0		
	合計	44	74	118	1,914,862	40	71	111	1,790,459	4	3	7	124,403		
2022年7月	要介護1	16	32	48	1,095,582	16	32	48	717,732	0	0	0	0		
	要介護2	12	20	32	647,960	12	20	32	479,558	0	0	0	0		
	要介護3	6	9	15	401,460	6	8	14	255,696	0	1	1	18,264		
	要介護4	8	11	19	235,098	7	8	15	277,170	1	3	4	73,056		
	要介護5	1	4	5	202,870	1	4	5	91,320	0	0	0	0		
	合計	43	76	119	2,582,970	42	72	114	1,821,476	1	4	5	91,320		
2022年8月	要介護1	17	35	52	777,008	17	34	51	762,189	0	1	1	14,819		
	要介護2	12	18	30	444,570	12	18	30	444,570	0	0	0	0		
	要介護3	6	8	14	255,696	6	8	14	255,696	0	0	1	0		
	要介護4	6	8	14	255,696	6	8	14	255,696	0	0	0	0		
	要介護5	1	4	5	91,320	1	4	5	91,320	0	0	0	0		
	合計	42	73	115	1,824,290	42	72	114	1,809,471	0	1	1	14,819		
2022年9月	要介護1	19	33	52	777,008	18	33	51	758,979	1	0	1	18,029		
	要介護2	13	18	31	462,599	13	18	31	462,599	0	0	0	0		
	要介護3	6	8	14	255,696	6	8	14	255,696	0	0	0	0		
	要介護4	6	7	13	237,432	6	7	13	237,432	0	0	0	0		
	要介護5	2	4	6	109,584	1	4	5	91,320	0	0	0	0		
	合計	46	70	116	1,842,319	44	70	114	1,806,026	1	0	1	18,264		
2022年10月	要介護1	19	33	52	773,798	28	42	70	1,125,740	0	0	0	0		
	要介護2	11	18	29	429,751	14	24	38	612,614	0	0	0	0		
	要介護3	6	8	14	255,696	10	11	21	405,573	0	0	0	0		
	要介護4	7	7	14	258,906	3	7	10	193,130	0	0	0	0		
	要介護5	1	5	6	111,724	2	6	8	154,504	0	0	0	0		
	合計	44	71	115	1,829,875	57	90	147	2,491,561	0	0	0	0		
2022年11月	要介護1	19	33	52	774,868	19	32	51	760,049	0	1	1	14,819		
	要介護2	10	19	29	434,031	10	19	29	434,031	0	0	0	0		
	要介護3	6	8	14	257,836	6	8	14	257,836	0	0	0	0		
	要介護4	7	6	13	240,642	6	6	12	219,168	1	0	1	21,474		
	要介護5	1	4	5	91,320	1	4	5	91,320	0	0	0	0		
	合計	43	70	113	1,798,697	42	69	111	1,762,404	1	1	2	36,293		
2022年12月	要介護1	19	31	50	747,370	19	31	50	747,370	0	0	0	0		
	要介護2	8	21	29	432,961	8	20	28	418,142	0	1	1	14,819		
	要介護3	6	8	14	255,696	6	8	14	255,696	0	0	0	0		
	要介護4	5	7	12	222,378	5	7	12	222,378	0	0	0	0		
	要介護5	1	3	4	73,056	1	3	4	73,056	0	0	0	0		
	合計	39	70	109	1,731,461	39	69	108	1,716,642	0	1	1	14,819		
2023年1月	要介護1	20	30	50	744,160	20	30	50	744,160	0	0	0	0		
	要介護2	8	20	28	417,072	8	20	28	417,072	0	0	0	0		
	要介護3	6	8	14	255,696	6	8	14	255,696	0	0	0	18,264		
	要介護4	5	8	13	237,432	5	7	12	219,168	0	1	1	18,264		
	要介護5	3	3	6	109,584	2	3	5	91,320	1	0	1	0		
	合計	42	69	111	1,763,944	41	68	109	1,727,416	0	0	2	36,528		
2023年2月	要介護1	20	26	46	684,884	19	26	45	666,855	1	0	1	18,029		
	要介護2	7	18	25	393,685	7	9	16	373,685	0	0	0	0		
	要介護3	5	11	16	295,434	5	8	13	258,906	0	2	2	36,528		
	要介護4	6	10	16	295,434	6	2	8	258,906	0	2	2	36,528		
	要介護5	1	2	3	54,792	1	0	1	54,792	0	0	0	0		
	合計	39	67	106	1,704,229	38	63	101	1,613,144	1	4	5	91,085		
2023年3月	要介護1	21	32	53	791,827	20	29	49	732,551	1	3	4	59,276		
	要介護2	7	22	29	439,381	7	21	28	424,562	0	1	1	14,819		
	要介護3	4	9	13	237,432	4	9	13	237,432	0	0	0	0		
	要介護4	6	11	17	313,698	6	10	16	295,434	0	1	1	18,264		
	要介護5	2	2	4	73,056	1	2	3	54,792	1	0	1	18,264		
	合計	40	76	116	1,855,394	38	71	109	1,744,771	2	5	7	110,623		
総合計		536	919	1455	23,366,519	485	829	1314	21,049,536	51	90	141	2,316,983		

令和 4 年度会議・研修一覧

資料②

実施日	会議・研修名・勉強会
令和3年5月8日	重度障害者の生きるを考える(オンライン)
令和4年6月17日	ケアマネカフェ「いざという時慌てない 救急対応の基礎知識」
令和4年8月11日	ピーンスターク株式会社・口腔ケアWebセミナー(オンライン)
令和4年6月25日	摂食・嚥下とポジショニングセミナー(オンライン)
令和4年8月～12月	埼玉県主任介護支援専門員更新研修
令和4年9月～12月	埼玉県主任介護支援専門員研修
令和4年9月10日	在宅医療・介護従事者が知っておきたい新型コロナ感染者からみる感染対策予防
令和4年9月13日	障害者福祉サービスと介護保険サービス連携強化に必要な知識と技術
令和4年9月17日	認知症の理解を深め、優しい地球作りを目指して
令和4年9月18日	話し方・折衝・交渉力向上研修
令和4年10月21日	障害のある方のための福祉用具の有効活用
令和4年11月2日	認知症ケア専門研修～BPSDの知識・対応を身につける
令和4年11月10日	人生の最終段階における医療の研修会
令和4年11月21日	まちだ訪問クリニック勉強会「誤嚥性肺炎について」
令和4年11月22日	地域ケア会議研修会
令和4年11月～2日間	介護支援専門員更新研修Ⅱ
令和4年12月9日	ケアマネBコース～福祉用具の効果的な導入
令和4年12月13日	ケアマネジャーの説明力・説得力向上及びハラスメント防止研修
令和4年12月15日	認定調査現任研修(中級コース)
令和5年1月13日	福祉用具研修会「認知症 そのままでいい」
令和5年1月26日	個人情報保護法研修
令和5年1月27日	「実地指導→運営指導」ほのぼのを活用するには？
令和5年2月8日	障害者福祉サービスの利用について
令和5年2月21日	地域ケア会議(事例提出)
令和5年2月26日	令和3年度第6回介護支援専門員レベルアップ研修
令和5年3月15日	NCNIにいざケアマネネットワーク研修 専門職のためのACP講座
令和5年3月16日	適切なケアマネジメントの手法
令和5年3月17日	フランスベッド 医療機器の使用補法(吸引機器等)
令和5年3月18日	就労支援B型事業所の利用について

特定事業所集中減算書

資料③

令和4年3月～令和4年8月

1、訪問介護

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(株式会社 みなけあ新座) みなけあ新座訪問介護	72	34.1%
(株式会社 埼玉ライフ) 埼玉ライフケアサービス	40	19.0%
(株式会社 日本エルダリーケア) おひさま介護朝霞	30	13.7%
(社会福祉協議会) 新座市社会福祉協議会	22	10.4%
合同会社 (TRUST) すいれん	11	4.9%
訪問介護 介護タクシーおでかけ	8	4.3%

2、通所介護

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(社会福祉法人 晴智会) デイサービスセンター晴和苑	186	43.8%
(株式会社 ツクイ) ツクイ志木中宗岡	35	8.2%
デイサービス健康倶楽部新座	30	7.1%
(株式会社 ケアサポート) ケアサポートにいざ	26	6.1%
(株式会社 みなけあ新座) みなけあ新座デイサービス	24	5.6%
アカデミーサロン朝霞	21	4.9%

3、福祉用具貸与

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(株式会社 ふれあい広場) ふれあい広場	278	54.6%
(有限会社 住まいるハート) 住まいるハート	46	9.0%
(株式会社) ホームケアセンターイワサキ	46	9.0%
(株式会社 トーカイ) トーカイ所沢営業所	35	6.9%
(株式会社 東洋77) TOYOケアサービス所沢	33	6.5%
(株式会社 ダスキン) ダスキンヘルスレント	23	4.5%

令和4年9月～令和5年2月

1、訪問介護

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(株式会社 埼玉ライフ) 埼玉ライフケアサービス	44	32.5%
(株式会社 みなけあ新座) みなけあ新座訪問介護	37	24.4%
(社会福祉協議会) 新座市社会福祉協議会	18	11.7%
(株式会社 日本エルダリーケア) おひさま介護朝霞	12	10.2%
(ニチイ株式会社) ニチイ新座	8	5.6%
アスモ介護サービス朝霞	5	3.0%

2、通所介護

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(社会福祉法人 晴智会) デイサービスセンター晴和苑	155	42.3%
ヒュームスターデイサービスセンターふじのはな	41	10.0%
デイサービス健康倶楽部新座	39	8.7%
アカデミーサロン朝霞	29	6.5%
デイサービスNAGOMI新座	22	6.5%
瑞穂会 アシストWIZUHO	20	6.2%

3、福祉用具貸与

(法人名) 事業所名	利用者数	
	人数	%
(株式会社 ふれあい広場) ふれあい広場	266	53.8%
(株式会社) ホームケアセンターイワサキ	74	15.0%
(株式会社 トーカイ) トーカイ所沢営業所	41	8.3%
(株式会社 東洋77) TOYOケアサービス所沢	41	8.3%
(有限会社 住まいるハート) 住まいるハート	18	3.6%
(株式会社 ダスキン) ダスキンヘルスレント	18	3.6%

令和４年度 新座市北部第一高齢者相談センター

指定介護予防支援事業所晴和苑 事業報告

1、1年の振り返り

令和４年度につきましては７名の職員配置（保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員各１名及び３専門職種が１名と介護支援専門員３名）のところ、社会福祉士１名及び３専門職種１名の欠員で総勢５名の職員により年度が始まりました。年度途中に数名面接をするも採用には至らず、最終的には当初の５名で１年間委託業務を実施しました。また、令和５年度から高齢者の増加に伴う担当圏域の変更があり、通常業務に加えて新しい高齢者相談センターへの引継ぎ業務、新しい地域包括支援システム（業務で使用するパソコンのシステム）の変更もあり、この１０年間で心身ともに一番過酷であると感じた１年間でした。そのような状況下でも職員は誰一人文句も言わず、粛々と丁寧な支援を提供してくれたおかげで、大きな問題も起こさず委託業務を全うことができました。

2、令和４年度重点目標に対する評価

現北部第一地区における業務委託の最終年であるために

目標① 基本に立ち返り、真摯な姿勢で人に仕事に向き合う

（評価）

厳しく評価すると「報告・連絡・相談」、適切な声量での挨拶や返事ができないなど基本的な事ができていない職員もいます。令和４年度に関してはすべき事が多く限られた人員での業務だったために、最低限の指導しかできませんでしたが、こちらに関しては次年度以降、厳しく指導し地域に認められるセンター及び職員となれるよう邁進していきたいと考えております。

目標② 丁寧な仕事により、適切に引継ぎを完了させる

（評価）

令和５年２月より新しい高齢者相談センターと連携を図り、順次引継ぎを行ってきました。先方の体制が整わないなどのアクシデントがありましたが、年度内に概ね引継ぎは終了いたしました。４月以降、混乱なく推移しております。

3、事業別の報告

I、介護予防支援

II、介護予防ケアマネジメント

(総括) 下表参照。圏域の高齢者人口が増えている中で、プラン数については月平均 6 件プラスと 4 年ぶりの増加となりました。要因としては、コロナウイルスの影響による活動量の低下により、通所や福祉用具の利用希望が考えられます。(上段が令和 3 年度、下段が令和 4 年度)

令和 3 年度	① 介 護 予 防 支 援					
	センター		委 託		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	755	3, 625, 376	46	43, 872	801	3, 669, 281
	② 介 護 予 防 ケ ア マ ネ ジ メ ン ト					
	センター		委 託		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	651	3, 153, 539	103	99, 347	754	3, 252, 886
	合計 (①+②)	1, 406	6, 778, 915	149	143, 219	1, 555

令和 4 年度	① 介 護 予 防 支 援					
	センター		委 託		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	843	4, 049, 808	40	37, 520	883	4, 087, 328
	② 介 護 予 防 ケ ア マ ネ ジ メ ン ト					
	センター		委 託		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
	679	3, 281, 304	66	62, 550	745	3, 343, 854
	合計 (①+②)	1, 522	7, 331, 112	106	100, 070	1, 628

Ⅲ、包括的支援事業（高齢者相談センターの運営）

（総括）総合相談業務：多種多様な相談に対し、問題解決に向けての対応や適切な機関への引継ぎを年間通して実施しました。その内、新規の相談数は令和４年度 338 件（令和３年度 398 件）で一月の平均が 28 件の毎日新しい相談を受けつけている状況であります。全ての相談に対し、各担当者が責任を持って支援することと、管理者が終結の確認を行なうことで相談が中断しないように取り組んでおります。

	包括的支援事業				介護予防支援・ケアマネジメント			
	電話	来所	訪問	計	電話	来所	訪問	計
令和３年度	1,357	224	713	2,294	653	17	862	1,532
令和４年度	1,173	196	462	1,831	762	17	1,012	1,791

（総括）権利擁護業務：虐待に関する相談が複数ありましたが、センター内で支援の方向性を確認し、長寿はつらつ課との連携・対応により早期解決や継続的な見守りにつなげることができました。

（総括）包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：圏域内にある居宅介護支援事業所とは意図的に連携を図ることを積み重ねてきた結果、相談しやすい環境が出来上がってきていると感じております。常に居宅介護支援事業所の介護支援専門員からの相談を受けつけられるよう、継続したコミュニケーションを図り続けていきます。

Ⅳ、包括的支援事業（社会保障充実分）

（総括）在宅医療・介護連携推進事業：サービス調整や入退院の連携を図ることで新たなネットワークを構築することができました。地域包括ケア推進のために今後も積極的に医療との連携を図っていきます。

（総括）生活支援体制整備事業：毎月１回開催の第２層協議体に年８回参加。コアメンバー会議（市、社協、包括各１名）は年に４回開催し積極的に意見を出しメンバー間のネットワーク構築につなげました。

（総括）認知症地域支援推進員等設置事業：認知症地域支援推進員が認知症施策検討委員会に年２回、認知症初期集中支援チーム情報交換会等へ６回の参加し、市・チームと協働し対応しました。

（総括）地域ケア会議推進事業：ケース提出は年３回、司会として５回会議へ参加。自立支援のケアプランの作成を念頭に市や他のセンターと連携し、新座市の適切な介護予防ケアマネジメントの確立へ向けて取り組みました。

V、任意事業

（総括）認知症サポーター養成講座：年 2 回の講座開催。コロナウイルスの感染予防を踏まえて、少人数で常時換気をするなどの対策しながら開催しました。

開催日	参加人数	会場
令和 4 年 7 月 13 日	11 名	北野・東北集会所
令和 4 年 9 月 14 日	6 名	東ふれあいの家

（総括）認知症高齢者見守り訓練：令和 4 年 11 月 9 日にコロナウイルスの感染予防を考慮し、少人数（参加者 6 名、キャラバンメイト 2 名、警官 1 名、職員 5 名）で開催しました。認知症に関する研修後、実際に声を掛ける・掛けられることを体験してもらい、どのような対応が安心できるかなどを一緒に考え発表し全員で共有しました。最後に新座警察署生活安全課より特殊詐欺などの講話をいただき充実した訓練を行うことができました。

VI、その他

（総括）民生委員・高齢者相談センターミーティング：コロナウイルスの影響で開催を見送りました。令和 5 年度には民生委員の会長と相談し、新任の民生委員を中心に再開を検討しております。

（総括）地域密着型サービス運営推進会議：圏域内の 3 か所の認知症対応型共同生活介護へ 2 か月に 1 回、1 か所の地域密着型デイサービスへ 6 か月に 1 回出向く予定でしたが、コロナウイルスの感染対策などにより、認知症対応型共同生活介護は年 12 回訪問と年 6 回の書面会議、地域密着型デイサービスは年 2 回書面会議となり、各事業所の運営状況の把握や必要な助言、意見交換等を行いました。また、連携を図ることで高齢者相談センターの行う事業への協力もいただける関係性を構築することができております。

4、研修・会議等参加状況

（総括）次頁参照。

5、年間総括

令和 4 年度は冒頭で述べた通り職員の欠員が解消されない中で、且つ年度末の引継ぎやシステムの変更などがあり本当に過酷な 1 年となりましたが、新型コロナウイルスの感染対策として、検温・手洗い・うがい・消毒・マスク着用・常時換気・パーテーション設置・ワクチン接種とできる限りの予防を徹底したことで、誰一人として感染者を出すことなく業務を遂行できました。

令和 5 年度もコロナウイルスの感染予防を適切に実施した上で、積極的に「地域」へ出向くことと通常の業務を丁寧に行っていきたいと考えております。

年月日	研・会	氏名	方法	内容
R4.4.6	会議	田口	集合	第2層協議体
R4.4.12	会議	工藤	集合	認知症地域支援推進員ミーティング
R4.4.15	会議	田口	集合	第2層協議体コアメンバー会議
R4.4.15	会議	田口	集合	小規模多機能・GHミモザ運営推進会議
R4.4.27	研修	大倉	WEB（動画視聴）	在宅ケア現場における暴力・ハラスメント対策について
R4.4.28	研修	後藤	集合	介護予防エバンジェリストスタートアップ研修
R4.4.28	研修	田口	集合	介護予防エバンジェリストスタートアップ研修
R4.5.11	会議	田口	集合	第2層協議体
R5.5.17	会議	田口	集合	自立支援型地域ケア会議（司会）
R5.5.24	会議	工藤	集合	認知症地域支援推進員ミーティング
R4.6.1	会議	田口	集合	第2層協議体
R4.6.10	会議	田口	集合	第2層協議体コアメンバー会議
R4.6.11	研修	大倉	WEB（動画視聴）	令和4年度高齢者虐待対応専門員研修
R4.6.14	会議	工藤	集合	認知症地域支援推進員ミーティング
R4.6.17	会議	田口	集合	小規模多機能・GHミモザ運営推進会議
R4.6.22	研修	後藤	WEB（動画視聴）	令和4年度高齢者虐待対応専門員研修
R4.6.24	研修	中野	WEB（動画視聴）	令和4年度高齢者虐待対応専門員研修
R4.7.6	研修	後藤	WEB（動画視聴）	医療・介護の現場における暴力・ハラスメント対策に関する研修
R4.7.6	会議	田口	集合	第2層協議体
R4.7.7	研修	工藤	WEB（動画視聴）	医療・介護の現場における暴力・ハラスメント対策に関する研修
R4.7.7	研修	工藤	WEB（Zoom）	VR認知症オンライン研修
R4.7.11	研修	中野	WEB（動画視聴）	医療・介護の現場における暴力・ハラスメント対策に関する研修
R4.7.19	会議	後藤	集合	自立支援型地域ケア会議（事例提出）
R4.7.22	会議	工藤	集合	認知症地域支援推進員ミーティング
R4.8.9	会議	工藤	集合	認知症施策検討委員会
R4.8.16	会議	田口	集合	自立支援型地域ケア会議（司会）
R4.8.22	会議	田口	集合	第2層協議体コアメンバー会議
R4.8.26	研修	工藤	WEB（動画視聴）	高次脳機能障がいのリハビリテーションについて
R4.9.7	会議	田口	集合	第2層協議体
R4.9.15	研修	中野	WEB（動画視聴）	クレーム対応研修
R4.9.19	研修	田口	WEB（動画視聴）	クレーム対応研修
R4.9.20	会議	後藤	集合	自立支援型地域ケア会議（事例提出）
R4.9.21	会議	田口	集合	グループホーム晴和苑 運営推進会議
R4.9.22	研修	大倉	WEB（動画視聴）	クレーム対応研修
R4.9.23	研修	工藤	WEB（動画視聴）	クレーム対応研修
R4.9.26	会議	工藤	集合	認知症初期集中支援チーム情報交換会
R4.9.27	研修	中野	WEB（動画視聴）	令和4年第2回依存症支援者研修
R4.10.7	研修	工藤	WEB（Zoom）	ヤングケアラー支援研修会
R4.10.8	研修	田口	WEB（動画視聴）	話し方・折衝・交渉力向上研修
R4.10.10	研修	中野	WEB（動画視聴）	話し方・折衝・交渉力向上研修
R4.10.18	会議	田口	集合	自立支援型地域ケア会議（司会）
R4.10.21	会議	田口	集合	小規模多機能・GHミモザ運営推進会議
R4.10.28	研修	大倉	WEB（動画視聴）	話し方・折衝・交渉力向上研修
R4.11.2	会議	田口	集合	第2層協議体
R4.11.4	会議	田口	集合	第2層協議体コアメンバー会議
R4.11.24	研修	田口	WEB（Zoom）	ヤングケアラー支援推進協議会
R4.11.28	研修	田口	WEB（Zoom）	町亞聖氏ヤングケアラー講演会
R4.11.29	研修	中野	WEB（Zoom）	難病患者の心を支えるために講演会
R4.11.30	研修	工藤	WEB（Zoom）	多職種連携に資する生活支援記録作成研修会
R4.11.30	研修	田口	WEB（Zoom）	埼玉県要援護高齢者等支援ネットワーク会議
R4.12.9	研修	田口	WEB（Zoom）	災害リスクマネジメント（地震編）
R4.12.16	会議	田口	集合	小規模多機能・GHミモザ運営推進会議
R5.1.11	会議	田口	集合	第2層協議体
R5.1.17	会議	中野	集合	自立支援型地域ケア会議（事例提出）
R5.1.18	会議	田口	集合	グループホーム晴和苑 運営推進会議
R5.1.20	研修	工藤	WEB（Zoom）	医療・福祉の質が高まる生活支援記録法（F-SOAP）研修会
R5.1.20	研修	田口	WEB（Zoom）	高齢・障害福祉サービス事業所のため災害リスクマネジメント研修
R5.1.23	会議	田口	WEB（Zoom）	市・新センター、北部第一の話し合い
R5.1.23	会議	田口	集合	第2層協議体コアメンバー会議
R5.1.26	会議	田口	集合	北部第一地区地域福祉推進協議会
R5.1.31	研修	工藤	WEB（Zoom）	R4年度埼玉県さいたま市若年性認知症自立支援ネットワーク研修
R5.2.1	会議	田口	集合	第2層協議体
R5.2.7	会議	工藤	集合	認知症施策検討委員会・認知症初期集中支援チーム情報交換会
R5.2.21	研修	後藤	WEB（動画視聴）	自立支援型介護予防プラン作成研修
R5.2.21	会議	田口	集合	自立支援型地域ケア会議（司会）
R5.2.24	会議	田口	集合	小規模多機能・GHミモザ運営推進会議
R5.3.7	研修	田口	WEB（Zoom）	介護事業者のための業務継続計画（BCP）作成セミナー
R5.3.15	会議	田口	集合	グループホーム晴和苑 運営推進会議
R5.3.17	会議	田口	集合	北部第一地区民生児童委員定例会
R5.3.22	会議	田口	集合	自立支援型地域ケア会議（司会）
R5.3.25	研修	工藤	WEB（Zoom）	令和4年度地域づくり加速化事業全国研修